

令和4年度

# 水道用水供給事業年報

東総広域水道企業団

## 目 次

第1	概況	
1	東総広域水道用水供給事業の経緯	
(1)	沿革	2
(2)	事業計画の概要	2
(3)	事業の経過	3
(4)	創設事業の概要	4
(5)	創設事業計画	5
2	水源	
(1)	水源の状況	6
(2)	水利権	10
(3)	水利権協議の経過	10
3	水道施設	
(1)	送水系統図	11
(2)	水道施設の概要	12
第2	事業概要・組織	
1	令和4年度の事業概要	16
(1)	総括事項	16
(2)	業務の概要	17
(3)	工事の概要	17
(4)	経理の状況	17
(5)	経理指標に関する事項	19
2	組織	
(1)	組織	20
(2)	機構	20
(3)	職員構成状況	21
(4)	事務分掌	22
第3	業務	
1	業務量	
(1)	業務量の状況	26
(2)	構成団体別給水量	26
2	浄水処理薬品	
(1)	次亜塩素酸ナトリウム	27
(2)	ポリ塩化アルミニウム	28
(3)	粉末活性炭	28
(4)	硫酸	28
3	電力	29
第4	水質	
1	水質試験概要	
(1)	検査地点と頻度	32
(2)	主要試験機器	32
2	令和4年度水質検査結果	

(1) 水質基準項目	33
(2) 水質管理目標設定項目	34
(3) その他	35
3 水質基準項目（51項目）	
(1) 健康に関連する項目（31項目）	36
(2) 水道水が有すべき性状に関連する項目（20項目）	36
第5 財務	
1 財務諸表	
(1) 決算状況調書	40
(2) 比較損益計算書	42
(3) 比較貸借対照表	43
(4) 費用構成表	44
(5) 経営分析	45
2 給水収益	
(1) 基本料金	46
(2) 使用料金	46
(3) 料金計	46
3 資金残高	47
4 令和4年度建設改良工事等の概要	
(1) 建設改良工事の概況	48
(2) 保存工事の概況	49
5 固定資産明細書	
(1) 有形固定資産明細書	50
(2) 無形固定資産明細書	50
6 企業債	
(1) 企業債明細書	51
(2) 利率及び借入先別企業債現在高	56
7 構成団体からの繰入金受入状況	
(1) 他会計補助金	57
(2) 出資金	57
(3) 繰入金計	58
8 給水料金	
(1) 現行料金制度	59
(2) 料金の推移	59

# 第 1 概況

## 1 東総広域水道用水供給事業の経緯

### (1) 沿革

東総広域水道企業団は、千葉県北東部の最下流に位置する銚子市、旭市（旧旭市、旧干潟町、旧海上町、旧飯岡町）、東庄町の2市1町で構成されております。

当時、この地域は銚子市が昭和13年に給水開始しているのに対し、他市町は東庄町が住金団地へ給水するため一部普及しているのみで、それ以外の市町は地下水を水源として簡易水道や井戸水を利用し飲料水として使用しておりました。

その地下水を飲料水として将来にわたり使用することは量的、質的に問題があり、一刻も早く上水道の布設が望まれておりました。

その後、昭和38年に銚海広域行政連絡協議会において、上水道布設問題が取り上げられたことを初めとして、幾度となく検討を重ねた結果、企業団方式による用水供給事業を行うことを目的に、昭和48年3月に設立されました。

以降、創設事業に着手し、昭和56年、1市4町に給水を開始し、平成2年から全構成団体に給水を開始しました。

### (2) 事業計画の概要

当企業団は、2市4町の共同事業体として昭和48年3月に設立され当時の総事業費は70億円で、昭和51年度の給水開始を目途に創設事業に着手しました。

しかし、この間石油危機に端を発した諸物価の高騰に伴う建設資材等の増大、水源取得の計画変更や水源水質の異臭味に苦慮し、加えて平成4年に水質基準の改正があり、質の高い水道水が求められる時代になりました。

その後、水源対策として、平成17年度に高度浄水施設が完成し、高度浄水処理水の供給を開始しています。

平成27年度に、今後の水需要について検討した結果、既設の施設での対応が可能であることから、平成28年度以降に予定していた工事を中止し、創設事業を終了しました。

なお、終了に伴い創設事業費は、159億204万7千円となっております。

また、創設事業終了後の主な事業として、令和元年度より総事業費94億3360万円の送水管更新事業を実施し、令和13年度までに送水主幹線及び西幹線における耐用年数を経過した送水管について、耐震管へ更新するものであります。

### (3) 事業の経過

- 昭和 48年 3月 東総広域水道企業団設立許可申請
- 昭和 48年 3月 千葉県知事から企業団の設立許可
- 昭和 48年 3月 東総広域水道用水供給事業経営認可申請
- 昭和 48年 3月 厚生大臣から認可を得る
- 昭和 49年 1月 浄水場建設工事に着手
- 昭和 50年 5月 送水管布設工事着手
- 昭和 54年 4月 黒部川総合開発事業に関する基本協定書締結
- 昭和 56年 2月 最大取水量毎秒0.108 $\text{m}^3$ 暫定水利権取得
- 昭和 56年 9月 経営変更認可申請(創設変更(取水地点の変更))
- 昭和 56年 9月 用水供給料金決定(基本料金48円/ $\text{m}^3$ 、使用料金80円/ $\text{m}^3$   
(逓減制基本水量を超えると60円))
- 昭和 56年 9月 厚生大臣から変更認可を得る
- 昭和 56年10月 構成団体(一部)へ給水開始
- 昭和 57年 3月 企業団事業等に対する費用負担等に対する協定書を千葉県と締結  
(工業用水の減量変更)
- 平成 元年 4月 用水料金改定(基本料金52円/ $\text{m}^3$ 、使用料金48円/ $\text{m}^3$ (逓減制廃止)、  
消費税3%(外税方式))
- 平成 3年 3月 最大取水量毎秒0.568 $\text{m}^3$ 安定水利権取得(黒部川貯水池)
- 平成 4年 3月 最大取水量毎秒0.122 $\text{m}^3$ 安定水利権取得(奈良俣ダム)
- 平成 9年 4月 用水料金改定(基本料金55円/ $\text{m}^3$ 、使用料金44円/ $\text{m}^3$ 、消費税5%  
(外税方式))
- 平成 14年 6月 第2回経営変更認可申請(浄水処理方法の変更)
- 平成 14年 6月 厚生大臣から変更認可を得る
- 平成 16年 6月 高度浄水施設工事着手
- 平成 17年 7月 旭市合併(旭市、干潟町、海上町及び飯岡町)
- 平成 18年 3月 高度浄水施設完成 高度浄水処理水供給開始
- 平成 26年 4月 用水料金改定(基本料金55円/ $\text{m}^3$ 、使用料金44円/ $\text{m}^3$ 、消費税8%  
(外税方式))
- 令和 元年10月 用水料金改定(基本料金55円/ $\text{m}^3$ 、使用料金44円/ $\text{m}^3$ 、消費税10%  
(外税方式))

(4) 創設事業の概要

ア 計画一日最大給水量：64,596m<sup>3</sup>

給水対象	一日最大給水量
銚子市	23,412m <sup>3</sup>
旭市	31,278m <sup>3</sup>
東庄町	9,906m <sup>3</sup>
計	64,596m <sup>3</sup>

イ 給水開始年月日

- ・一部給水：昭和56年10月1日(旭市及び東庄町(新堀配水場))  
昭和60年4月1日(東庄町(小南配水場))
- ・全部給水：平成2年10月1日(銚子市)

ウ 工期：昭和48年度～平成27年度

エ 総事業費：159億204万7千円

オ 事業費及び財源内訳

単位：千円

事業費		財源	
貯水施設費	5,653,784	国庫補助金	4,105,498
浄水施設費	6,255,644	企業債	8,928,000
送水施設費	1,509,767	出資金	2,393,250
水質検査施設費	42,550	自己財源	475,299
用地及び補償費	157,941		
付帯施設費	102,810		
工事雑費	275,423		
事務費	1,904,128		
計	15,902,047	計	15,902,047

## (5) 創設事業計画

単位：千円

	工 種	事業量	事業費	年 度
				27年度まで
施	工 事 費		13,997,919	13,997,919
	貯水施設費		5,653,784	5,653,784
	黒部川貯水池		4,884,000	4,884,000
	黒部川貯水池	単独分	18,315	18,315
	霞ヶ浦導水事業		751,469	751,469
	浄水施設費		6,255,644	6,255,644
	高度浄水施設	1式	3,103,801	3,103,801
	硫酸注入設備	1式	109,337	109,337
	着水井	1池	14,800	14,800
	沈でん池・急速ろ過池	4池・12池	421,211	421,211
	沈でん池設備	1式	146,631	146,631
	急速ろ過設備	1式	240,700	240,700
	浄水池	2池	114,887	114,887
	管理本館	1棟	229,965	229,965
	送水ポンプ室及び電気室	1棟	139,140	139,140
	送水ポンプ設備	送水7台、表洗2台	114,140	114,140
	場内連絡管	1式	40,963	40,963
	薬品注入設備	1式	213,190	213,190
	電気計装設備	1式	874,450	874,450
	工	場内外計装設備	1式	282,318
汚泥処理設備		1式	203,611	203,611
排泥槽		1槽	6,500	6,500
送水施設費		32,652.21	1,509,767	1,509,767
送水管 900mm		1,327.26	138,601	138,601
送水管 800mm		3,845.50	260,235	260,235
送水管 700mm		183.00	9,377	9,377
送水管 600mm		5,694.00	318,622	318,622
送水管 500mm		8,940.58	306,598	306,598
送水管 400mm		12,661.87	476,334	476,334
水質検査施設費			42,550	42,550
水質検査設備		1式	42,550	42,550
用地及び補償費			157,941	157,941
浄水場用地等			157,941	157,941
附帯施設費			102,810	102,810
車庫及び倉庫		1棟	25,800	25,800
門及び周囲柵その他			77,010	77,010
工事雑費			275,423	275,423
設計及び調査等			275,423	275,423
事		事 務 費		1,904,128
	計		15,902,047	15,902,047

## 2 水源

### (1) 水源の状況

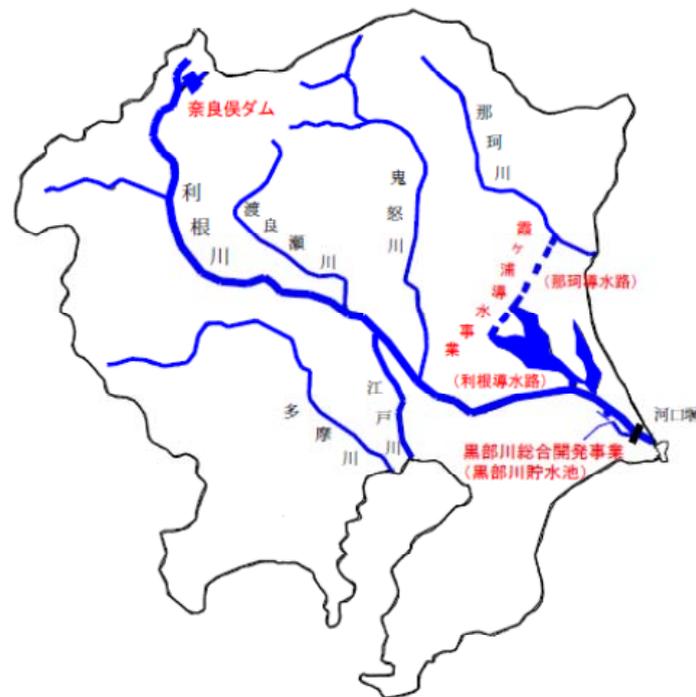
昭和48年4月に着手した創設事業の水源は、計画目標年次において一日最大取水量 $69,500\text{m}^3$  ( $0.804\text{m}^3/\text{秒}$ )の取水を必要とし、これについては、国が進める「利根川水系及び荒川水系における水資源開発基本計画」に基づく水資源開発で措置することで計画されました。

その結果、千葉県が利根川水系黒部川に建設した黒部川総合開発事業(平成元年完成)に $0.568\text{m}^3/\text{秒}$ 、独立行政法人水資源機構が利根川水系檜俣川に建設した奈良俣ダムに $0.122\text{m}^3/\text{秒}$ 及び国土交通省が建設中の霞ヶ浦導水事業(那珂川下流部～霞ヶ浦～利根川下流部を連絡する流況調整河川(平成27年度完成予定))に $0.114\text{m}^3/\text{秒}$ の合わせて $0.804\text{m}^3/\text{秒}$ の水配分が得られました。

その後、霞ヶ浦導水事業については、平成19年度の水道水源開発施設整備費国庫補助事業の再評価の実施にあたり作成した水需要の推計では、社会経済情勢等の変化により、霞ヶ浦導水事業に参画した当初の見込みと大幅に乖離した状況であり、本水源の水需要が発生する見込みはないため、国土交通省に対し本事業への参画を中止する旨の要望をしました。

平成28年2月12日付けで「霞ヶ浦導水事業計画の変更について」の案が示され、平成28年3月31日付けで変更が確定し、当企業団の事業からの撤退が認められました。

#### ア 水源図



※ 平成27年度霞ヶ浦導水事業撤退

イ 水源別水量

水 源 名	配 分 量
黒部川総合開発事業	32,153m <sup>3</sup> /日 (0.372m <sup>3</sup> /秒)
奈良俣ダム建設事業	10,550m <sup>3</sup> /日 (0.122m <sup>3</sup> /秒)
霞ヶ浦導水事業	0
計	42,703m <sup>3</sup> /日 (0.494m <sup>3</sup> /秒)

ウ 水源の概要

(7) 黒部川総合開発事業

所在地	千葉県香取市一之分目地先～香取郡東庄町新宿地先	
河川名	黒部川	
施行主体	千葉県	
流域面積	102.6km <sup>2</sup>	
総量	3,800千m <sup>3</sup>	
有効量	1,060千m <sup>3</sup>	
新規都市用水量	0.63m <sup>3</sup> /秒	
建設費	120億4,500万円	
建設負担率	40.7%	
工期	昭和53年度～平成元年度	
利水者	東総広域水道企業団	0.372m <sup>3</sup> /秒
	香取市	0.062m <sup>3</sup> /秒

(イ) 奈良俣ダム建設事業

所在地	群馬県利根郡みなかみ町大字藤原字奈良俣	
河川名	檜俣川	
施行主体	水資源機構	
型式	ロックフィルダム	
流域面積	95.4km <sup>2</sup>	
総貯水量	90,000千m <sup>3</sup>	
有効貯水量	85,000千m <sup>3</sup>	
新規都市用水量	8.695m <sup>3</sup> /秒	
堤高	158m	
堤頂長	520m	
建設費	1,352億円	
建設負担率	1.1%	
工期	昭和48年度～平成10年度(平成3年概成)	
利水者	東総広域水道企業団	0.122m <sup>3</sup> /秒
	群馬県(工水含む)	2.720m <sup>3</sup> /秒
	茨城県	0.179m <sup>3</sup> /秒
	千葉県	0.484m <sup>3</sup> /秒
	埼玉県	0.951m <sup>3</sup> /秒
	東京都	2.070m <sup>3</sup> /秒
	神崎町	0.020m <sup>3</sup> /秒
	印旛郡市広域市町村圏事務組合	0.505m <sup>3</sup> /秒
	長門川水道企業団	0.100m <sup>3</sup> /秒
	九十九里地域水道企業団	0.135m <sup>3</sup> /秒
	北千葉広域水道企業団	1.044m <sup>3</sup> /秒
	高崎市	0.115m <sup>3</sup> /秒
みどり市	0.250m <sup>3</sup> /秒	

(ウ) 霞ヶ浦導水事業 (当該事業撤退済みのため、平成 27 年度末時点における事業計画)

所在地	茨城県水戸市渡里町地先～稲敷郡結佐地先	
河川名	利根川、那珂川、霞ヶ浦	
施行主体	国土交通省	
新規都市用水量	9.026m <sup>3</sup> /秒	
建設費	1,900億円	
建設負担率	0.4%	
工期	昭和60年度～令和5年度	
利水者	東総広域水道企業団	0
	東京都	1.400m <sup>3</sup> /秒
	千葉県(工水)	0.400m <sup>3</sup> /秒
	千葉市	0
	九十九里地域水道企業団	0.340m <sup>3</sup> /秒
	印旛郡市広域市町村圏事務組合	0.746m <sup>3</sup> /秒
	埼玉県	0.940m <sup>3</sup> /秒
	茨城県(工水含む)	5.200m <sup>3</sup> /秒

- ※ 水道施設整備事業の再評価(霞ヶ浦導水事業)を、平成 18、19 年度に実施しました。  
再評価の実施にあたり作成した水需要計画では、社会経済情勢等の変化により、当該事業に参画した当初の見込みと大幅に乖離した状況であり、本水源の水需要が発生する見込みはなく、参画を中止する結果となりました。
- ・平成 19 年 6 月 国土交通省関東地方整備局長へ参画中止の要望書を提出
  - ・平成 28 年 2 月 霞ヶ浦導水事業事業計画の変更(案)が提示される  
変更内容は、工期の変更及び当企業団と千葉市の撤退について
  - ・平成 28 年 3 月 霞ヶ浦導水事業計画の変更が確定し、当企業団の撤退が認められる

(2) 水利権

現在、黒部川総合開発事業と奈良俣ダム建設事業の合わせて42,703m<sup>3</sup>/日(0.494m<sup>3</sup>/秒)について、令和12年3月まで安定水利権の許可を得ています。

(3) 水利権協議の経過

河川法に基づく協議の経過並びに協議事項は、次のとおりである。

事業名	許可年月日及び番号	許可水源及び水量	許可期限及び条件
東 総 広 域 水 道 用 水 供 給 事 業	年月日：昭和56年2月9日 番号：建設省関地河政発第3号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.108m <sup>3</sup> /秒	期限：昭和57年3月31日 条件：暫定取水
	年月日：昭和57年8月9日 番号：建設省関地河政発第28号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122m <sup>3</sup> /秒	期限：昭和58年3月31日 条件：暫定取水
	年月日：昭和58年5月2日 番号：建設省関地河政発第21号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122m <sup>3</sup> /秒	期限：昭和59年3月31日 条件：暫定取水
	年月日：昭和59年8月17日 番号：建設省関地河政発第35号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.174m <sup>3</sup> /秒	期限：昭和62年3月31日 条件：暫定取水
	年月日：昭和62年11月25日 番号：建設省関地河政発第35号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.236m <sup>3</sup> /秒	期限：昭和62年3月31日 条件：暫定取水
	年月日：平成3年3月30日 番号：建設省関地河調発第6号	水源：黒部川総合開発事業 水量：0.568m <sup>3</sup> /秒	期限：平成12年3月31日 条件：安定取水
	年月日：平成4年3月31日 番号：建設省関地河調発第10号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122m <sup>3</sup> /秒 水源：黒部川総合開発事業 水量：0.568m <sup>3</sup> /秒	期限：平成12年3月31日 条件：安定取水
	年月日：平成8年3月15日 番号：7建設省関地河調発第39号	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122m <sup>3</sup> /秒 水源：黒部川総合開発事業 水量：0.568m <sup>3</sup> /秒	期限：平成12年3月31日 条件：安定取水
	年月日：平成13年6月29日 番号：12国関整水第163号の2	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122m <sup>3</sup> /秒 水源：黒部川総合開発事業 水量：0.568m <sup>3</sup> /秒	期限：平成22年3月31日 条件：安定取水
	年月日：平成28年9月5日 番号：27国関整水第224号の4	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122m <sup>3</sup> /秒 水源：黒部川総合開発事業 水量：0.330m <sup>3</sup> /秒	期限：令和2年3月31日 条件：安定取水
	年月日：令和3年8月12日 番号：国関整水第192号の3	水源：奈良俣ダム建設事業 水量：0.122m <sup>3</sup> /秒 水源：黒部川総合開発事業 水量：0.372m <sup>3</sup> /秒	期限：令和12年3月31日 条件：安定取水

### 3 水道施設

#### (1) 送水系統図



## (2) 水道施設の概要

### ア 笹川浄水場

概 要	
所在地	香取郡東庄町笹川ろ1番地
計画浄水量	69,500m <sup>3</sup> /日(最大0.804m <sup>3</sup> /秒)
高度処理計画浄水量	49,400m <sup>3</sup> /日(返送水2,900m <sup>3</sup> /日含む)
敷地面積	30,505m <sup>2</sup> (33,413.54m <sup>2</sup> (赤道等含む))
計画水量(高度浄水処理施設)	
計画一日最大給水量	45,800m <sup>3</sup>
計画有収率	99.2%
計画一日最大送水量	45,800m <sup>3</sup> ÷99.2% = 46,169m <sup>3</sup> ≒ 46,200m <sup>3</sup>
浄水場内作業用水量	送水量の7.0% = 3,200m <sup>3</sup> /日
浄水場内損失水量	送水量の0.7% = 300m <sup>3</sup> /日
返送水量	送水量の6.3% = 2,900m <sup>3</sup> /日
	既設 : 送水量の4.5% = 2,100m <sup>3</sup> /日
	高度処理 : 送水量の1.8% = 800m <sup>3</sup> /日
計画一日最大処理水量	46,200m <sup>3</sup> ×(1+0.07) = 49,434m <sup>3</sup> ≒ 49,400m <sup>3</sup>
計画一日最大取水量	46,200m <sup>3</sup> ×(1+0.007) = 46,523m <sup>3</sup> ≒ 46,500m <sup>3</sup>

### イ 浄水施設

施設名	概 要
粉末活性炭接触池 (高度浄水処理施設)	構造：RC造り×2池 1系列1池(有効容量：2,171.80m <sup>3</sup> ) 型式：上下迂流式
薬品混和池 (旧着水井)	構造：RC造り×1池(有効容量：67.2m <sup>3</sup> )
フロック形成池	構造：RC造り×2池(1系列1池)(有効容量：2,000m <sup>3</sup> ) 型式：上下迂流式
薬品沈でん池	構造：RC造り×4池(1系列2池)(有効容量：4,796m <sup>3</sup> ) 型式：横流式、傾斜板沈降装置、汚泥自動掻寄装置
急速ろ過池	構造：RC造り×12池(1系列3池) 型式：重力式オートフィルター(洗浄方法：表面洗浄(固定式)と逆流洗浄の併用)
中間ポンプ設備 (高度浄水処理施設)	中間ポンプ棟(地下水槽及び配管室、ポンプ室、電気室、水質発信機室) 構造：RC造り、地下水槽、地上2階(延床面積：793.11m <sup>2</sup> ) ポンプ井 構造：地下RC造り×2池(1系列1池)(有効容量：1,080m <sup>3</sup> ) 設備：ポンプ設備(φ400mm水中ポンプ×4台(常用2台、予備2台)) 逆洗ポンプ井 構造：地下RC造り×2池(1系列1池)(有効容量：383m <sup>3</sup> ) 設備：ポンプ設備(φ350mm逆洗水中ポンプ×2台(予備1台)、φ200mm表洗水中ポンプ×2台(予備1台))
粒状活性炭設備 (高度浄水処理施設)	吸着棟(操作室、配管室、吸着槽) 構造：RC造り、地上2階、地下1階(延床面積：832.81m <sup>2</sup> ) 吸着槽 構造：RC造り×8池(予備2池)(面積22.95m <sup>2</sup> /池) 形式：重力式下向流固定床方式

施設名	概要
浄水池	構造：RC造り×2池(有効容量：3307.8 <sup>3</sup> m)
管理本館	管理室、中央監視制御室、薬品貯蔵及び注入機室(薬品注入設備：PAC注入装置、次亜塩素酸ソーダ注入設備、苛性ソーダ注入装置)、水質試験室、水質発信機室、コントロール室、電気室 構造：RC造り、地上2階(総床面積：1,482.6 <sup>2</sup> m)
硫酸注入機棟	構造：RC造り、地上1階(延床面積：55.35 <sup>2</sup> m) 設備：硫酸注入装置
粉末活性炭注入機棟 (高度浄水処理施設)	構造：ALC鉄骨造り、地上3階(延床面積228.0 <sup>2</sup> m) 設備：粉末活性炭注入装置、水質発信機室
新電気棟	構造：ALC鉄骨造り、地上1階(延床面積198.0 <sup>2</sup> m) 設備：受変電設備、変圧器、付帯設備等

## ウ 排水処理施設

施設名	概要
排水渠 (急速ろ過池用)	構造：RC造り(有効容量：459.5 <sup>3</sup> m)
返送ポンプ井 (排水渠用)	構造：RC造り×1池(有効容量：57.75 <sup>3</sup> m) 設備：ポンプ設備(φ100mm汚水用水中ポンプ×3台(予備1台))
洗浄排水池 (粒状活性炭用)	構造：地下式RC造り×2池(有効容量：770 <sup>3</sup> m) 設備：攪拌機(1段バドル羽根式×4台) ポンプ設備(φ100mm水中汚水汚物ポンプ×2台(予備1台))
汚泥引抜ポンプ室	構造：RC造り(延床面積15.0 <sup>2</sup> m) 設備：ポンプ設備(φ125×100mm片吸込渦巻ポンプ×2台(予備1台))
濃縮槽	構造：RC造り×2槽(有効容量：760.5 <sup>3</sup> m/槽) 設備：ポンプ設備(φ100×80mmSCポンプ×3台(予備1台))
天日乾燥床	構造：RC造り×8床(総有効容量：2,700 <sup>3</sup> m、総面積：4,500 <sup>2</sup> m) 1～5号床：有効容量 270 <sup>3</sup> m/床、面積 450 <sup>2</sup> m/床 6～8号床：有効容量 450 <sup>3</sup> m/床、面積 750 <sup>2</sup> m/床

## エ 送水施設

施設名	概要
送水ポンプ棟	電気室、ポンプ室、発電機室 構造：RC造り、地上1階・地下1階(延床面積：607.04 <sup>2</sup> m) 設備：ポンプ設備(φ250×150mm両吸込渦巻ポンプ×5台(予備1台)、φ50mm湿式真空ポンプ×2台(予備1台))、自家発電設備(ガスタービン式非常用予備発電装置(出力：1,250kVA))
送水管	口径：φ800、700、600、500、400、250mm 総延長：約32.8km ダクタイル鋳鉄管(φ800、700、600、500、400、250mm)：約32.5km 鋼管(φ800、600、400mm)：約0.3km

オ 取水施設（水資源機構管理）※上水、農水共同施設

施設名	概要
笹川取水口	所在地：香取郡東庄町大字笹川地先 設備：スライド式樋管ゲート×2門、2連沈砂池(RC造り)、スライド式沈砂池ゲート×2門、自動除じん機(ネットスクリーン)
導水路	口径：φ1,800mm 総延長：834m
東庄揚水機場	所在地：香取郡東庄町笹川ろ81番地 設備：吸水槽(RC造り)、機場建屋RC造り、地下2階、地上2階(延床面積：1,201㎡)、水道用ポンプ設備(φ300mm横軸片吸込渦巻ポンプ×5台(内予備1台)) 農水用ポンプ設備(φ600×400mm横軸両吸込渦巻ポンプ×3台)

カ 配水場施設

団体名	配水場名	概要
銚子市	銚子市諸持町受水配水場	構造：PC造り(有効容量：10,000㎥) 所在地：銚子市諸持町803番地 給水開始：平成2年10月
旭市	旭市旭配水場	構造：全地下式RC造り(有効容量：5,040㎥(1,680㎥×3池)) 所在地：旭市二の2791番地 給水開始：昭和56年10月
	旭市干潟配水場	構造：PC造り(有効容量：1,226㎥) 所在地：旭市さくら台1145番地4 給水開始：昭和56年10月
	旭市海上配水場	構造：既配水場 PC造り(有効容量：783㎥(低区)、478㎥(高区)) 新配水場 ステンレス製 平成30年12月共用開始 有効容量：1,100㎥ 所在地：旭市蛇園5512番地2 給水開始：昭和56年10月
	旭市飯岡配水場	構造：RC造り(有効容量：1,920㎥(960㎥×2池)) 所在地：旭市塙1135番地1 給水開始：昭和56年10月
東庄町	東庄町新堀配水場	構造：PC造り(有効容量：2,560㎥) 所在地：東庄町羽計2040番地 給水開始：昭和56年10月
	東庄町水道小南配水場	構造：RCドーム付き高架円形PC造り(有効容量：1,070㎥) 所在地：東庄町小南3021番地1 給水開始：昭和60年4月

## 第2 事業概要・組織

## 1 令和4年度の事業概要

### (1) 総括事項

東総広域水道企業団は、構成市町(銚子市、旭市及び東庄町)へ安全で良質な水道水を安定的に供給するために、耐震化と併せた老朽化施設の再構築等に努めております。

令和4年度の建設改良工事として、送水管更新事業の送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事(第3工区及び第4工区)、薬品注入設備更新事業のポリ塩化アルミニウム注入設備更新工事及び次亜塩素酸ナトリウム注入設備更新工事等を実施し、総額で約12億8,529万円を執行しました。

保存工事としては、ろ過池原水弁及び粒状活性炭吸着槽電動弁整備工事、電気及び計装設備修繕工事及びNo.1送水ポンプ整備工事等を実施し、総額で約8,344万円を執行しました。

次に、本年度の業務の状況については、銚子市の有収水量が前年度より4.6%の減、旭市は1.9%の増、東庄町は4.8%の減となり、全体では前年度比0.5%の減となりました。

また、財務状況においては、収益的収支のうち収入は、前年度比1.6%の増となりました。これは当年度においては、消費税及び地方消費税の還付金が、前年度から皆増となったためであります。

支出においては、燃料費調整額の高騰による動力費の増や各水道用薬品の契約単価の上昇等により増となる一方で、消費税及び地方消費税納付額については、前年度から皆減となるため、前年度比1.7%の減となりました。

当年度の損益収支については、予算と比較し、収入では有収水量が要望水量より全体で約3.0%程度減少したことにより減となりました。

支出では、燃料費調整単価が想定を下回り推移したことによる動力費の減、水道水源である黒部川貯水池の水源水質が良好であったことによる薬品費の減及び浄水処理過程に発生する汚泥処分量が想定を下回ったことによる委託料の減等により支出全体として減となったことから、当年度は約3,616万円の純利益となりました。

また、資本的収支のうち収入は、前年度比447.6%の増であります。これは当年度企業債借入対象事業費が前年度より増額したためであります。

支出は、建設改良費において、送水管更新事業の送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事(第3工区及び第4工区)、薬品注入設備更新事業のポリ塩化アルミニウム注入設備

更新工事及び次亜塩素酸ナトリウム注入設備更新工事等を実施し、前年度比431.6%の増、支出全体で前年度比315.4%の増となりました。

## (2) 業務の概要

水道用水供給の状況については、年間送水量が9,880,192m<sup>3</sup>(対前年度△34,988m<sup>3</sup>、0.3%の減)で、このうち年間有収水量は9,796,272m<sup>3</sup>(対前年度△49,954m<sup>3</sup>、0.5%の減)でありました。

また、一日平均送水量は27,069m<sup>3</sup>(対前年度△96m<sup>3</sup>、0.3%の減)で、一日最大送水量は、1月26日に記録した31,598m<sup>3</sup>(対前年度1,400m<sup>3</sup>、4.6%の増)でありました。

## (3) 工事の概要

建設改良工事として、送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事(第3工区及び第4工区)、ポリ塩化アルミニウム注入設備更新工事及び次亜塩素酸ナトリウム注入設備更新工事等で約12億8,529万円を執行しました。

保存工事としては、ろ過池原水弁及び粒状活性炭吸着槽電動弁整備工事、電気及び計装設備修繕工事及びNo.1送水ポンプ整備工事等で約8,344万円を執行しました。

## (4) 経理の状況

事業収益1,504,211,199円(対前年度△10,602,110円、0.7%の減)に対して、事業費用は、1,468,056,135円(対前年度32,989,073円、2.3%の増)であり、差引き36,155,064円(対前年度△43,591,183円、54.7%の減)の純利益を生じることとなりました。

事業収益の内訳は、営業収益1,420,462,543円(対前年度△2,197,976円、0.2%の減)、営業外収益76,682,272円(対前年度△2,116,965円、2.7%の減)、特別利益7,066,384円(対前年度△6,287,169円、47.1%の減)となりました。

営業収益のうち給水収益は1,416,577,943円(対前年度△2,197,976円、0.2%の減)、その他の営業収益は3,884,600円(対前年度同額)となりました。

営業外収益のうち受取利息は48,904円(対前年度△9,945円、16.9%の減)、長期前受金戻入は73,952,203円(対前年度△4,470,653円、5.7%の減)、雑収益は2,681,165円(対前年度2,363,633円、744.3%の増)となりました。

特別利益のうちその他特別利益は7,066,384円(対前年度△6,287,169円、47.1%の減)となりました。

また、事業費用の内訳は、営業費用1,442,787,871円(対前年度34,226,754円、2.4%の増)、営業外費用25,268,264円(対前年度△1,237,681円、4.7%の減)となりました。

営業費用のうち原水及び浄水費は692,240,196円(対前年度61,361,806円、9.7%の増)、総係費は88,487,551円(対前年度△5,677,721円、6.0%の減)、減価償却費は644,770,581円(対前年度△21,033,396円、3.2%の減)、資産減耗費は17,289,543円(対前年度△423,935円、2.4%の減)となりました。

営業外費用のうち支払利息は25,263,681円(対前年度△1,238,897円、4.7%の減)、雑支出は4,583円(対前年度1,216円、36.1%の増)となりました。

資本的収入は575,000,000円(対前年度470,000,000円、447.6%の増)であり、企業債575,000,000円(対前年度470,000,000円、447.6%の増)となりました。

また、資本的支出は1,395,880,806円(対前年度1,059,841,641円、315.4%の増)で、この内訳は、建設改良費1,285,287,538円(対前年度1,043,494,434円、431.6%の増)、企業債償還金110,593,268円(対前年度16,347,207円、17.3%の増)となりました。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に820,880,806円の不足を生じましたが、これについては、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額115,562,399円、減債積立金81,161,989円及び過年度分損益勘定留保資金624,156,418円で補てんしました。

(5) 経理指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、有収水量の減少に伴い給水収益が減となり、動力費や薬品費等の支出が大幅に増となった結果、前年度比2.65ポイント減の101.98%となりましたが、これは健全経営の水準である100%を上回っております。

また、給水料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度よりも支出が増となったことにより、前年度比2.97ポイント減の101.61%となりましたが、これは事業に必要な費用を全て給水収益で賄えている状況とされる100%を上回っております。

次に、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、各施設・設備更新事業の実施により、前年度比1.83ポイント増の55.70%でありました。

また、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は、前年度比0.06ポイント増の59.90%と老朽化が進んでいるのに対しまして、当年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は、前年度と同率の0.00%となっております。これは、現在当企業団は令和13年度までにかけて送水管更新事業を実施しており、当年度は第2期目の送水管更新工事を施工しておりますが、新設管の布設工事を令和4年度に完了し、旧送水管からの切替作業を令和5年度に予定していることから、更新が進んでいない状況となったものであります。

以上が主な経営指標であります。当企業団の今後の課題として、財政状況では有収水量が減少傾向であります。経営は比較的安定している一方で、資産においては、管路経年化率は59.90%と耐用年数を経過した送水管等が多数を占めており、改善を要する状況であることから、安全で良質な水道水を安定的に供給するため、引き続き計画的な施設更新を進めてまいります。

(単位：%)

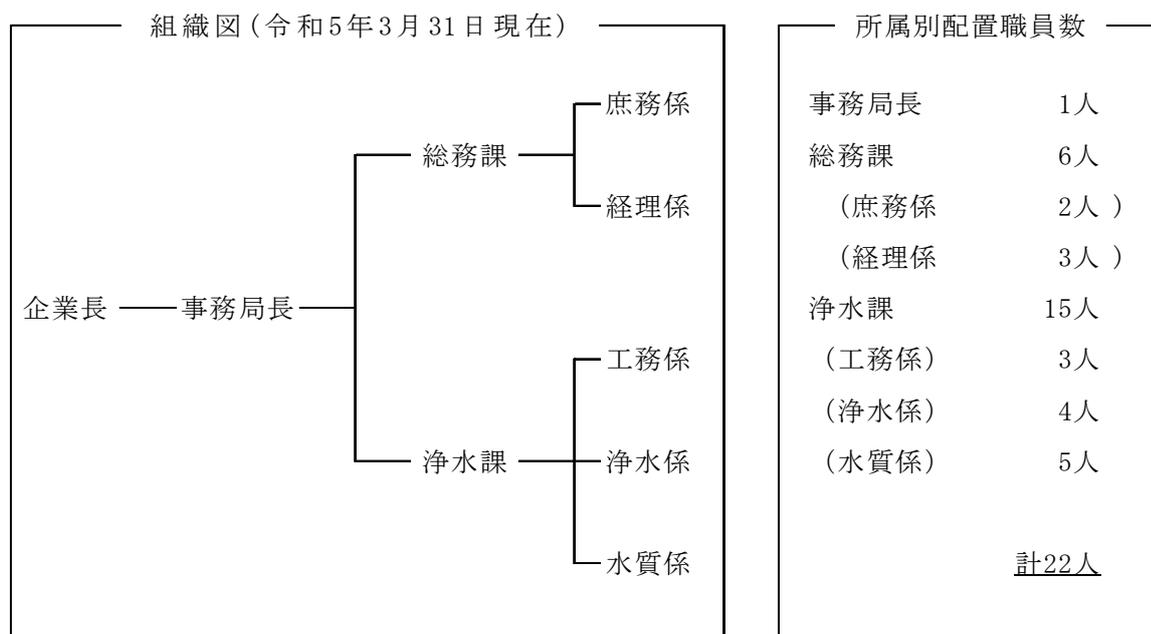
主な経営指標	H30	R1	R2	R3	R4
経常収支比率	113.36	106.43	107.86	104.63	101.98
料金回収率	113.81	106.04	107.62	104.58	101.61
有形固定資産減価償却率	51.83	53.04	54.33	53.87	55.70
管路経年化率	54.22	54.22	56.63	59.84	59.90
管路更新率	0.00	0.00	4.77	0.00	0.00

## 2 組織

### (1) 組織

- ・構成団体 銚子市、旭市、東庄町(2市1町)
- ・議会 企業団の議会議員の定数は8人で、その議員は、企業長の属する関係市町以外の関係市町の長、関係市町の議会議長及び議会議員  
議員数内訳：銚子市2人、旭市3人、東庄町3人
- ・執行機関 企業長・・・企業団に執行機関の長として企業長が置かれている。企業長は、関係市町の長の協議により関係市町の長のうちから選任される。  
補助機関・・・企業団に企業長の権限に属する事務の執行を補助する企業職員が置かれており、企業長が任命し、その定数は条例で28人と定められている。  
組織としては、総務課、浄水課を置き、各課に庶務係、経理係、工務係、浄水係及び水質係が置かれている。  
監査委員・・・企業団に監査委員が2名置かれており、企業長が議会の同意を得て選任し、任期は4年となっている。

### (2) 機構



(3) 職員構成状況（令和5年3月31日）

	企業団職員	
	人数(人)	構成比(%)
事務局長	1	4.5
課長	2	9.1
主幹	1	4.5
課長補佐	1	4.5
係長・主査	6	27.3
副主査	1	4.5
主任主事・主任技師	4	18.2
主事・技師	6	27.3
計	22	

(4) 事務分掌

総務課	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 公印の保管に関する事。</li> <li>(2) 文書並びに物品の收受、発送、整理及び保管に関する事。</li> <li>(3) 条例、規則並びに規程の制定、改廃及び告示に関する事。</li> <li>(4) 議会に関する事。</li> <li>(5) 儀式及び交際に関する事。</li> <li>(6) 職員の任免、給与、勤務時間その他人事に関する事。</li> <li>(7) 職員の服務及び研修に関する事。</li> <li>(8) 職員の安全、衛生管理及び公務災害に関する事。</li> <li>(9) 職員共済組合及び総合事務組合等に関する事。</li> <li>(10) 職員の福利厚生に関する事。</li> <li>(11) 日本水道協会に関する事。</li> <li>(12) 職員の旅行命令及び旅費に関する事。</li> <li>(13) 各種統計資料の収集、整理及び保管に関する事。</li> <li>(14) 情報公開制度に関する事。</li> <li>(15) 広報に関する事。</li> <li>(16) 職員の被服貸与に関する事。</li> <li>(17) 庁舎等の管理及び取締（他の所管に属するものを除く。）に関する事。</li> <li>(18) 書庫及び図書等の管理に関する事。</li> <li>(19) 労務管理に関する事。</li> <li>(20) 車両の使用及び管理に関する事。</li> <li>(21) 資産の取得、管理及び処分に関する事。</li> <li>(22) 工事その他の請負契約に関する事。</li> <li>(23) 用地の占用、使用並びに工事施行に係る交渉及び補償等に関する事。</li> <li>(24) 土地の売買契約及び登記事務並びに土地の管理に関する事。</li> <li>(25) 機械器具及び備品等（他の所管に属するものを除く。）の維持管理に関する事。</li> <li>(26) 苦情処理に関する事。</li> <li>(27) 物品の調達に関する事。</li> <li>(28) 他の課及び係に属さない事項に関する事。</li> </ul>
	経理係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 予算の編成及び実施計画書の作成に関する事。</li> <li>(2) 予算の執行統制に関する事。</li> <li>(3) 資金計画及び運用に関する事。</li> <li>(4) 業務状況の公表に関する事。</li> <li>(5) 計理状況の報告に関する事。</li> <li>(6) 経営分析及び財務諸表等の作成に関する事。</li> <li>(7) 決算に関する事。</li> <li>(8) 会計書類の審査、整理及び保管に関する事。</li> <li>(9) 固定資産の評価及び減価償却に関する事。</li> <li>(10) 固定資産台帳の整理及び保管に関する事。</li> <li>(11) 現金並びに有価証券の出納及び保管に関する事。</li> <li>(12) 公金取扱金融機関に関する事。</li> <li>(13) 監査及び出納検査等に関する事。</li> <li>(14) 企業債台帳の整理及び保管に関する事。</li> <li>(15) 水道料金制度に関する事。</li> <li>(16) 用水供給の契約及び使用水量の確認に関する事。</li> <li>(17) 料金、手数料並びに工事費その他収入金の納入通知書の作成及び発送に関する事。</li> <li>(18) 財政計画に関する事。</li> <li>(19) 基本計画並びに事業計画の調整及び統計調査に関する事。</li> <li>(20) 起債、補助金及び出資金の手続に関する事。</li> <li>(21) 年報作成に関する事。</li> <li>(22) 資材の出納及び保管（他の所管に属するものを除く。）に関する事。</li> </ul>

浄水課	工務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 事業の基本計画及び変更認可申請に関する事。</li> <li>(2) 水利権に関する事。</li> <li>(3) 供給水量計画及びその供給手続きに関する事。</li> <li>(4) 工事の設計、監督及び施工に関する事。</li> <li>(5) 用地の占用及び使用並びに工事施工に係る交渉に関する事。</li> <li>(6) 施設に関する占用及び使用の継続に関する事。</li> <li>(7) 起債及び補助事業等の資料の作成に関する事。</li> <li>(8) 工事関係等の資料の整理及び保管に関する事。</li> <li>(9) 工務係業務の統計に関する事。</li> <li>(10) 電気、機械設備等の保守点検及び総合調整に関する事。</li> <li>(11) 他の係に属さない事項に関する事。</li> </ul>
	浄水係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 浄水、送水及び配水池受水施設の維持管理に関する事。</li> <li>(2) 浄水及び送水の運転管理に関する事。</li> <li>(3) 浄水処理薬品その他所管資材の管理に関する事。</li> <li>(4) 取水量の計画及びその手続きに関する事。</li> <li>(5) 水道施設のパトロールに関する事。</li> <li>(6) 防災無線に関する事。</li> <li>(7) 浄水処理に係る水質計器の保守点検に関する事。</li> </ul>
	水質係	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 水質調査及び水源の管理に関する事。</li> <li>(2) 浄水試験方法の調査及び研究に関する事。</li> <li>(3) 浄水処理方法の調査及び研究に関する事。</li> <li>(4) 水質検査の実施及び受託に関する事。</li> <li>(5) 水質検査に係る薬品、ガス、機器及び備品等の管理に関する事。</li> <li>(6) 水質検査に係る統計及びデータ等の保存に関する事。</li> <li>(7) その他検査及び試験に関する事。</li> </ul>

## 第3 業務

# 1 業務量

## (1) 業務量の状況

	取水量 (m <sup>3</sup> )		薬品混和池流量 (m <sup>3</sup> )		送水量 (有効水量)		有収水量 (m <sup>3</sup> )		無収水量 (m <sup>3</sup> )		有収率 (%)	
		対前年度比 (%)		対前年度比 (%)		対前年度比 (%)		対前年度比 (%)		対前年度比 (%)		対前年度比 (%)
令和2年度	9,747,510	102.41	10,720,954	102.08	9,642,868	102.35	9,589,432	102.39	53,436	95.47	99.4	100.00
令和3年度	10,095,455	103.57	11,019,630	102.79	9,915,180	102.82	9,846,226	102.68	68,954	129.04	99.3	99.90
令和4年度	10,047,578	99.53	11,004,230	99.86	9,880,192	99.65	9,796,272	99.49	83,920	121.70	99.2	99.90
令和4年4月	808,712	100.28	878,431	100.70	799,040	100.05	794,285	100.05	4,755	100.25	99.4	100.00
令和4年5月	834,500	98.98	918,693	99.02	827,184	100.16	821,401	99.55	5,783	775.20	99.3	99.40
令和4年6月	846,196	100.86	938,708	102.59	834,651	102.70	829,120	102.10	5,531	903.76	99.3	99.40
令和4年7月	892,389	99.51	983,094	99.64	871,390	99.82	864,136	99.62	7,254	131.22	99.2	99.80
令和4年8月	868,839	97.40	959,875	99.05	847,990	98.39	840,106	98.18	7,884	127.72	99.1	99.80
令和4年9月	821,586	96.43	910,077	96.86	807,207	97.65	799,379	97.45	7,828	123.33	99.0	99.80
令和4年10月	851,444	98.69	937,848	101.77	836,184	98.37	826,976	98.36	9,208	99.22	98.9	100.00
令和4年11月	830,025	100.19	899,821	99.48	811,083	99.35	803,166	99.35	7,917	99.46	99.0	100.00
令和4年12月	860,316	100.70	931,023	99.21	846,485	99.95	836,946	99.79	9,539	116.47	98.9	99.90
令和5年1月	844,038	100.26	918,054	100.01	834,813	99.50	827,741	99.47	7,072	102.37	99.2	100.00
令和5年2月	755,468	100.61	818,560	100.23	749,232	100.19	742,193	100.25	7,039	94.52	99.1	100.10
令和5年3月	834,065	100.74	910,046	100.00	814,933	99.82	810,823	99.93	4,110	81.87	99.5	100.10

## (2) 構成団体別給水量

	銚子市 (m <sup>3</sup> )		旭市 (m <sup>3</sup> )		東庄町 (m <sup>3</sup> )		計 (m <sup>3</sup> )	
		対前年度比 (%)		対前年度比 (%)		対前年度比 (%)		対前年度比 (%)
令和2年度	1,751,520	101.08	6,216,697	102.41	1,621,215	103.78	9,589,432	102.39
令和3年度	1,892,985	108.08	6,246,572	100.48	1,706,669	105.27	9,846,226	102.68
令和4年度	1,805,150	95.36	6,367,104	101.93	1,624,018	95.16	9,796,272	99.49
令和4年4月	146,210	97.47	516,794	102.42	131,281	94.24	794,285	100.05
令和4年5月	151,540	95.43	533,902	101.25	135,959	97.83	821,401	99.55
令和4年6月	148,750	94.81	539,200	105.18	141,170	99.05	829,120	102.10
令和4年7月	155,090	91.22	559,157	102.11	149,889	100.04	864,136	99.62
令和4年8月	153,860	88.18	546,953	102.03	139,293	95.97	840,106	98.18
令和4年9月	145,210	88.50	517,993	101.64	136,176	92.91	799,379	97.45
令和4年10月	155,280	90.97	540,400	102.18	131,296	93.00	826,976	98.36
令和4年11月	153,360	100.84	520,662	101.27	129,144	90.83	803,166	99.35
令和4年12月	159,680	102.58	545,516	101.79	131,750	89.54	836,946	99.79
令和5年1月	153,010	100.05	538,750	101.23	135,981	92.51	827,741	99.47
令和5年2月	135,060	99.05	480,847	101.07	126,286	98.47	742,193	100.25
令和5年3月	148,100	98.11	526,930	100.98	135,793	98.00	810,823	99.93

## 2 浄水処理薬品

### (1) 次亜塩素酸ナトリウム

#### ア 前塩

	令和3年度			令和4年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	872,290	1,328	0.2	878,431	0	0.0	6,141	△1,328	△0.2
5月	927,760	0	0.0	918,693	0	0.0	△9,067	0	0.0
6月	915,006	0	0.0	938,708	0	0.0	23,702	0	0.0
7月	986,623	0	0.0	983,094	0	0.0	△3,529	0	0.0
8月	969,083	0	0.0	959,875	0	0.0	△9,208	0	0.0
9月	939,618	0	0.0	910,077	0	0.0	△29,541	0	0.0
10月	921,511	3,003	0.4	937,848	0	0.0	16,337	△3,003	△0.4
11月	904,502	43	0.0	899,821	0	0.0	△4,681	△43	0.0
12月	938,480	0	0.0	931,023	0	0.0	△7,457	0	0.0
1月	918,007	0	0.0	918,054	0	0.0	47	0	0.0
2月	816,695	0	0.0	818,560	1,618	0.3	1,865	1,618	0.3
3月	910,055	0	0.0	910,046	3,047	0.4	△9	3,047	0.4
計	11,019,630	4,374	0.1	11,004,230	4,665	0.1	△15,400	291	0.0

※ 有効塩素濃度平均13.20%

#### ウ 後塩

	令和3年度			令和4年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	800,464	5,359	0.9	800,884	5,445	0.9	420	86	0.0
5月	840,076	5,600	0.9	834,658	5,441	0.9	△5,418	△159	0.0
6月	825,794	5,467	0.9	846,624	5,487	0.9	20,830	20	0.0
7月	881,181	5,720	0.9	879,340	5,892	0.9	△1,841	172	0.0
8月	867,025	5,439	0.8	856,030	5,170	0.8	△10,995	△269	0.0
9月	834,011	4,975	0.8	815,722	4,868	0.8	△18,289	△107	0.0
10月	861,432	5,219	0.8	847,825	4,948	0.8	△13,607	△271	0.0
11月	827,608	5,020	0.8	818,125	4,838	0.8	△9,483	△182	0.0
12月	861,127	4,811	0.7	854,510	4,906	0.8	△6,617	95	0.1
1月	851,605	4,559	0.7	845,512	4,779	0.7	△6,093	220	0.0
2月	755,155	4,195	0.7	756,998	4,289	0.7	1,843	94	0.0
3月	819,384	5,260	0.8	811,039	5,028	0.8	△8,345	△232	0.0
計	10,024,862	61,624	0.8	9,967,267	61,091	0.8	△57,595	△533	0.0

※ 有効塩素濃度平均13.20%

#### イ 中塩

	令和3年度			令和4年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	872,290	15,869	2.5	878,431	20,267	3.1	6,141	4,398	0.6
5月	927,760	19,756	2.8	918,693	19,489	2.8	△9,067	△267	0.0
6月	915,006	21,033	3.1	938,708	22,734	3.2	23,702	1,701	0.1
7月	986,623	22,390	3.0	983,094	26,952	3.7	△3,529	4,562	0.7
8月	969,083	20,881	2.9	959,875	22,154	3.1	△9,208	1,273	0.2
9月	939,618	27,309	3.8	910,077	20,862	3.0	△29,541	△6,447	△0.8
10月	921,511	22,880	3.3	937,848	22,074	3.1	16,337	△806	△0.2
11月	904,502	22,529	3.3	899,821	18,288	2.7	△4,681	△4,241	△0.6
12月	938,480	19,575	2.8	931,023	24,406	3.4	△7,457	4,831	0.6
1月	918,007	14,199	2.0	918,054	18,775	2.7	47	4,576	0.7
2月	816,695	11,069	1.8	818,560	9,843	1.6	1,865	△1,226	△0.2
3月	910,055	20,191	2.9	910,046	16,187	2.4	△9	△4,004	△0.5
計	11,019,630	237,681	2.9	11,004,230	242,031	2.9	△15,400	4,350	0.0

※ 有効塩素濃度平均13.20%

#### エ 追加次亜塩

	令和3年度			令和4年度			増 減		
	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m <sup>3</sup> )	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	800,464	0	0.0	800,884	0	0.0	420	0	0.0
5月	840,076	0	0.0	834,658	0	0.0	△5,418	0	0.0
6月	825,794	0	0.0	846,624	0	0.0	20,830	0	0.0
7月	881,181	4	0.0	879,340	0	0.0	△1,841	△4	0.0
8月	867,025	0	0.0	856,030	0	0.0	△10,995	0	0.0
9月	834,011	0	0.0	815,722	0	0.0	△18,289	0	0.0
10月	861,432	0	0.0	847,825	0	0.0	△13,607	0	0.0
11月	827,608	0	0.0	818,125	0	0.0	△9,483	0	0.0
12月	861,127	0	0.0	854,510	0	0.0	△6,617	0	0.0
1月	851,605	0	0.0	845,512	0	0.0	△6,093	0	0.0
2月	755,155	0	0.0	756,998	0	0.0	1,843	0	0.0
3月	819,384	0	0.0	811,039	0	0.0	△8,345	0	0.0
計	10,024,862	4	0.0	9,967,267	0	0.0	△57,595	△4	0.0

※ 有効塩素濃度平均13.20%

才 総塩

	令和3年度			令和4年度			増 減		
	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	872,290	22,550	3.6	878,431	25,713	4.0	6,141	3,163	0.4
5月	927,760	25,352	3.7	918,693	24,927	3.7	△9,067	△425	0.0
6月	915,006	26,498	4.0	938,708	28,219	4.1	23,702	1,721	0.1
7月	986,623	28,114	3.9	983,094	32,845	4.6	△3,529	4,731	0.7
8月	969,083	26,324	3.7	959,875	27,328	3.9	△9,208	1,004	0.2
9月	939,618	32,282	4.6	910,077	25,731	3.8	△29,541	△6,551	△0.8
10月	921,511	31,100	4.5	937,848	27,021	3.9	16,337	△4,079	△0.6
11月	904,502	27,592	4.1	899,821	23,121	3.4	△4,681	△4,471	△0.7
12月	938,480	24,389	3.5	931,023	29,310	4.2	△7,457	4,921	0.7
1月	918,007	18,756	2.7	918,054	23,557	3.4	47	4,801	0.7
2月	816,695	15,265	2.5	818,560	15,750	2.6	1,865	485	0.1
3月	910,055	25,448	3.8	910,046	24,263	3.6	△9	△1,185	△0.2
計	11,019,630	303,670	3.7	11,004,230	307,785	3.8	△15,400	4,115	0.1

※ 有効塩素濃度平均13.20%

(2) ポリ塩化アルミニウム

	令和3年度			令和4年度			増 減		
	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	872,290	30,465	34.9	878,431	26,296	29.9	6,141	△4,169	△5.0
5月	927,760	30,457	32.9	918,693	27,495	29.9	△9,067	△2,962	△3.0
6月	915,006	29,085	31.8	938,708	30,941	32.6	23,702	1,856	0.8
7月	986,623	29,606	30.0	983,094	41,677	42.4	△3,529	12,071	12.4
8月	969,083	28,999	29.9	959,875	32,712	34.0	△9,208	3,713	4.1
9月	939,618	28,134	29.9	910,077	27,977	30.7	△29,541	△157	0.8
10月	921,511	27,595	29.9	937,848	36,433	38.8	16,337	8,838	8.9
11月	904,502	27,077	29.9	899,821	33,534	37.2	△4,681	6,457	7.3
12月	938,480	28,127	30.0	931,023	27,901	30.0	△7,457	△226	0.0
1月	918,007	29,667	32.3	918,054	27,600	30.0	47	△2,067	△2.3
2月	816,695	28,624	35.0	818,560	28,394	34.7	1,865	△230	△0.3
3月	910,055	32,489	35.7	910,046	34,441	37.8	△9	1,952	2.1
計	11,019,630	350,325	31.9	11,004,230	375,401	34.0	△15,400	25,076	2.1

(3) 粉末活性炭

	令和3年度			令和4年度			増 減		
	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	872,290	5,137	5.8	878,431	1,280	1.5	6,141	△3,857	△4.3
5月	927,760	17,379	18.6	918,693	12,298	13.3	△9,067	△5,081	△5.3
6月	915,006	20,406	22.1	938,708	18,781	19.7	23,702	△1,625	△2.4
7月	986,623	20,225	20.3	983,094	25,933	26.2	△3,529	5,708	5.9
8月	969,083	21,196	21.4	959,875	11,070	11.4	△9,208	△10,126	△10.0
9月	939,618	16,276	17.2	910,077	16,311	17.9	△29,541	35	0.7
10月	921,511	1,970	2.1	937,848	10,657	11.4	16,337	8,687	9.3
11月	904,502	0	0.0	899,821	97	0.1	△4,681	97	0.1
12月	938,480	0	0.0	931,023	0	0.0	△7,457	0	0.0
1月	918,007	0	0.0	918,054	0	0.0	47	0	0.0
2月	816,695	0	0.0	818,560	0	0.0	1,865	0	0.0
3月	910,055	0	0.0	910,046	0	0.0	△9	0	0.0
計	11,019,630	102,589	9.0	11,004,230	96,427	8.5	△15,400	△6,162	△0.5

(5) 硫酸

	令和3年度			令和4年度			増 減		
	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)	処理水量(m³)	使用量(kg)	注入率(mg/L)
4月	872,290	13,022	12.2	878,431	5,945	5.6	6,141	△7,077	△6.6
5月	927,760	8,123	7.3	918,693	6,540	6.0	△9,067	△1,583	△1.3
6月	915,006	8,026	7.2	938,708	8,431	7.4	23,702	405	0.2
7月	986,623	4,575	3.8	983,094	9,422	7.9	△3,529	4,847	4.1
8月	969,083	5,235	4.3	959,875	6,318	5.5	△9,208	1,083	1.2
9月	939,618	10,741	9.5	910,077	9,287	8.6	△29,541	△1,454	△0.9
10月	921,511	5,777	5.1	937,848	7,554	6.7	16,337	1,777	1.6
11月	904,502	8,937	8.2	899,821	12,638	11.5	△4,681	3,701	3.3
12月	938,480	8,836	7.8	931,023	10,234	9.0	△7,457	1,398	1.2
1月	918,007	13,783	12.3	918,054	13,856	12.4	47	73	0.1
2月	816,695	13,113	13.1	818,560	18,079	18.1	1,865	4,966	5.0
3月	910,055	12,978	11.8	910,046	15,355	13.9	△9	2,377	2.1
計	11,019,630	113,146	8.6	11,004,230	123,659	9.4	△15,400	10,513	0.8

※ 硫酸濃度平均75.59%

### 3 電力

	送水量(m <sup>3</sup> )		使用電力量(kwh)		電気料金(円)	
		対前年度比(%)		対前年度比(%)		対前年度比(%)
令和2年度	9,642,868	102.35	5,515,741	100.95	83,562,007	88.32
令和3年度	9,915,180	102.82	5,551,481	100.65	92,565,736	110.77
令和4年度	9,880,192	99.65	5,554,755	100.06	143,771,334	155.32
令和4年4月	799,040	100.05	463,937	99.89	9,340,734	143.70
令和4年5月	827,184	100.16	444,610	99.66	9,813,463	146.37
令和4年6月	834,651	102.70	465,420	99.71	10,290,845	144.77
令和4年7月	871,390	99.82	467,448	103.12	10,941,258	153.06
令和4年8月	847,990	98.39	487,382	100.01	12,052,350	152.63
令和4年9月	807,207	97.65	482,196	100.39	12,529,527	156.21
令和4年10月	836,184	98.37	453,778	99.98	12,398,483	160.39
令和4年11月	811,083	99.35	466,034	99.77	13,064,498	166.85
令和4年12月	846,485	99.95	448,692	100.15	13,506,104	174.64
令和5年1月	834,813	99.50	472,097	99.19	14,564,349	173.85
令和5年2月	749,232	100.19	479,124	99.34	13,593,798	150.73
令和5年3月	814,933	99.82	424,037	99.57	11,675,925	137.41

※ 消費税抜き表示

## 第4 水質

# 1 水質試験概要

## (1) 検査地点と頻度

検査地点	水質基準項目 (51)	水質管理目標 設定項目 (27)	農薬類 (114)	水源管理項目 (30)
	検査頻度	検査頻度	検査頻度	検査頻度
笹川浄水場着水（原水）	毎日～年4回	毎日～年2回	/	毎日～年2回
笹川浄水場浄水池出口（浄水）	毎日～年4回		年1回	
構成団体受水地点7カ所 (配水場流入水検査)	毎日～年4回		/	
黒部川貯水池笹川取水口	/	週1回～年12回	年2回	月1回

## (2) 令和4年度構成団体からの受託検査内容

/	旭市	東庄町	計
全項目検査(51項目)	16	8	24
省略不可能項目検査(9項目)	80	40	120
臭気物質検査(2項目)	4	2	6
水質管理目標設定項目(2項目)	2	2	4
計	102	52	154

- ※ 全項目検査(51項目) : 水質基準項目  
 省略不可能項目検査(9項目) : 一般細菌、大腸菌、塩化物イオン、有機物(全有機炭素(TOC)の量)、pH値  
 臭気物質検査(2項目) : ジェオスミン、2-メチルイソボルネオール  
 水質管理目標設定項目(2項目) : ジクロロアセトニトリル、抱水クロラール

## (3) 主要試験機器

- ・ガスクロマトグラフ質量分析計
- ・誘導結合プラズマ質量分析装置
- ・イオンクロマトグラフ
- ・高速液体クロマトグラフ
- ・分光高度計
- ・水銀測定装置
- ・微粒子カウンタ付精密レーザー濁度系
- ・光学顕微鏡
- ・微分干渉顕微鏡
- ・全有機炭素分析計
- ・全自動固相抽出装置
- ・色濁度計

## 2 令和4年度水質検査結果

水質検査結果は次のとおりで、浄水については全項目で水道法に定める水質基準を満たしています。

### (1) 水質基準項目

項目	単位	基準値	原水				浄水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
一般細菌	個/mL	100個/mL以下	12	3,700	80	880	12	0		
大腸菌	MPN/100mL	検出されないこと	12	170	<1.8	26.0	12	不検出		
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.003mg/L以下	4	<0.0003			4	<0.0003		
水銀及びその化合物	mg/L	0.0005mg/L以下	4	<0.00005			4	<0.00005		
セレン及びその化合物	mg/L	0.01mg/L以下	4	<0.001			4	<0.001		
鉛及びその化合物	mg/L	0.01mg/L以下	4	<0.001			4	<0.001		
ヒ素及びその化合物	mg/L	0.01mg/L以下	4	0.002	0.001	0.002	4	<0.001		
六価クロム化合物	mg/L	0.02mg/L以下	4	<0.002			4	<0.002		
亜硝酸態窒素	mg/L	0.04mg/L以下	12	0.071	0.024	0.049	12	<0.004		
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/L	0.01mg/L以下	4	<0.001			4	<0.001		
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/L	10mg/L以下	12	2.70	1.04	1.74	12	2.58	1.07	1.73
フッ素及びその化合物	mg/L	0.8mg/L以下	4	0.15	0.10	0.13	4	0.14	0.09	0.12
ホウ素及びその化合物	mg/L	1.0mg/L以下	4	<0.1			4	<0.1		
四塩化炭素	mg/L	0.002mg/L以下	4	<0.0002			4	<0.0002		
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05mg/L以下	4	<0.005			4	<0.005		
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04mg/L以下	4	<0.004			4	<0.004		
ジクロロメタン	mg/L	0.02mg/L以下	4	<0.002			4	<0.002		
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01mg/L以下	4	<0.001			4	<0.001		
トリクロロエチレン	mg/L	0.01mg/L以下	4	<0.001			4	<0.001		
ベンゼン	mg/L	0.01mg/L以下	4	<0.001			4	<0.001		
塩素酸	mg/L	0.6mg/L以下					4	0.14	<0.06	0.08
クロロ酢酸	mg/L	0.02mg/L以下					4	<0.002		
クロロホルム	mg/L	0.06mg/L以下					4	0.006	0.001	0.004
ジクロロ酢酸	mg/L	0.03mg/L以下					4	<0.002		
ジブromクロロメタン	mg/L	0.1mg/L以下					4	0.005	0.003	0.004
臭素酸	mg/L	0.01mg/L以下					4	<0.001		
総トリハロメタン	mg/L	0.1mg/L以下					4	0.019	0.007	0.013
トリクロロ酢酸	mg/L	0.03mg/L以下					4	<0.002		
ブromジクロロメタン	mg/L	0.03mg/L以下					4	0.007	0.003	0.005
ブromホルム	mg/L	0.09mg/L以下					4	0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	mg/L	0.08mg/L以下					4	<0.008		
亜鉛及びその化合物	mg/L	1.0mg/L以下	4	<0.1			4	<0.1		
アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.2mg/L以下	51	1.37	0.11	0.41	51	0.04	<0.01	0.01
鉄及びその化合物	mg/L	0.3mg/L以下	51	1.70	0.18	0.66	51	<0.03		
銅及びその化合物	mg/L	1.0mg/L以下	4	<0.1			4	<0.1		
ナトリウム及びその化合物	mg/L	200mg/L以下	4	31.8	18.3	24.0	4	32.6	21.7	25.6
マンガン及びその化合物	mg/L	0.05mg/L以下	51	0.350	0.020	0.095	51	<0.001		

項目	単位	基準値	原水				浄水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
塩化物イオン	mg/L	200mg/L以下	243	174	21.9	43.8	243	177	26.0	48.1
カルシウム・マグネシウム等(硬度)	mg/L	300mg/L以下	4	92	57	75	4	91	67	78
蒸発残留物	mg/L	500mg/L以下	4	243	160	198	4	214	163	185
陰イオン界面活性剤	mg/L	0.2mg/L以下	4	<0.02			4	<0.02		
ジェオスミン	mg/L	0.00001mg/L以下	52	0.000011	0.000002	0.000003	52	<0.000001		
2-メチルイソボルネオール	mg/L	0.00001mg/L以下	52	0.00004	<0.000001	0.000006	52	<0.000001		
非イオン界面活性剤	mg/L	0.02mg/L以下	4	0.006	<0.005	<0.005	4	<0.005		
フェノール類	mg/L	0.005mg/L以下	4	<0.0005			4	<0.0005		
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/L	3mg/L以下	243	5.8	2.0	3.2	243	1.2	0.5	0.8
pH値		5.8以上8.6以下	243	9.3	7.0	7.6	243	7.2	6.9	7.1
味		異常でないこと					243	異常なし		
臭気		異常でないこと	243	藻臭			243	異常なし		
色度	度	5度以下	243	36	6	15	243	<1		
濁度	度	2度以下	243	63.0	2.2	15.2	243	0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	mg/L						243	0.9	0.6	0.7

※ 不等号の付いた数字(例:<0.00001)は、記載最小値未満であったことを示しています。

## (2) 水質管理目標設定項目

項目	単位	基準値	原水				浄水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
アンチモン及びその化合物	mg/L	0.02mg/L以下	2	<0.002			2	<0.002		
ウラン及びその化合物	mg/L	0.002mg/L以下(暫定)	2	<0.0002			2	<0.0002		
ニッケル及びその化合物	mg/L	0.02mg/L以下	2	<0.002			2	<0.002		
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004mg/L以下	2	<0.0004			2	<0.0004		
トルエン	mg/L	0.4mg/L以下	2	<0.04			2	<0.04		
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	mg/L	0.08mg/L以下	2	<0.008			2	<0.008		
亜塩素酸	mg/L	0.6mg/L以下								
二酸化塩素	mg/L	0.6mg/L以下								
ジクロロアセトニトリル	mg/L	0.01mg/L以下(暫定)					2	<0.001		
飽水クロラール	mg/L	0.02mg/L以下(暫定)					2	<0.002		
農薬類	mg/L	1以下	2	0.64	0.02	0.33	1	0		
残留塩素	mg/L	1mg/L以下					243	0.9	0.6	0.7
カルシウム・マグネシウム等(硬度)	mg/L	10-100mg/L以下	12	101	45	83	4	91	67	78
マンガン及びその化合物	mg/L	0.01mg/L以下	12	0.117	0.060	0.084	51	<0.001		
遊離炭酸	mg/L	20mg/L以下	2	4	<1	2	2	7	6	7
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.3mg/L以下	2	<0.001			2	<0.001		
メチル-tert-ブチルエーテル	mg/L	0.02mg/L以下	2	<0.001			2	<0.001		
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/L	3mg/L以下	2	15.6	12.5	14.1	2	1.1	0.4	0.8
臭気強度(TON)		3以下	2	10	7	9	2	1	<1	<1
蒸発残留物	mg/L	30-200mg/L以下	12	262	130	216	4	214	163	185
濁度	度	1度以下	12	32.7	10.0	17.9	243	0.1	<0.1	<0.1
pH値		7.5	12	9.3	7.3	8.1	243	7.2	6.9	7.1
腐食性(ランゲリア指数)		-1~0	2	0.1	-1.1	-0.5	2	-1.2	-1.3	-1.3
従属栄養細菌	個/mL	2,000以下(暫定)	2	160,000	77,000	119,000	2	96	5	51

項目	単位	基準値	原水				浄水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1mg/L以下	2	<0.001			2	<0.001		
アルミニウム及びその化合物	mg/L	0.1mg/L以下	2	0.42	0.22	0.32	51	0.04	<0.01	0.01
ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)	mg/L	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)の量の和として0.00005mg/L以下(暫定)	2	0.000017	0.000017	0.000017	2	<0.000005		

※ 不等号の付いた数字(例：<0.00001)は、記載最小値未満であったことを示しています。

### (3) その他

項目	単位	基準値	原水				浄水			
			回数	最高	最低	平均	回数	最高	最低	平均
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	1	1	0.41			1	0.00120		
クリプトスポリジウム	個/L <sup>1)</sup>	検出されないこと	4	0			4	0		
ジアルジア	個/L <sup>1)</sup>	検出されないこと	4	0			4	0		
電気伝導率 <sup>2)</sup>	mS/m		12	40.9	18.5	31.3	243	92.2	18.9	33.1

※ 原水 10L、浄水 20L 中の個数を表示しています。

原水の電気伝導率については、着水地点の測定結果を表示しています。

### 3 水質基準項目（51項目）

#### (1) 健康に関連する項目（31項目）

	項 目	基 準 値	主 な 用 途	区 分
1	一般細菌	100個/mL以下		病原生物
2	大腸菌	検出されないこと		
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	電池、メッキ、顔料	金属類
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	温度計、歯科材料	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	半導体材料、顔料、薬剤	
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	鉛管、蓄電池、活字、ハンダ	
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	合金、半導体材料	
8	六価クロム化合物	0.02mg/L以下	メッキ	
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	無機肥料、食品防腐剤	
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	害虫駆除剤、メッキ	
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	無機肥料、火薬	
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	フロンガス製造	
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	半導体、医薬品、防腐剤	
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下	フロンガス原料	有機物
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	溶剤、安定剤	
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	樹脂、染料抽出剤、溶剤	
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下	塗料剥離剤、洗浄剤	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	クリーニング、フロン	
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	脱脂剤、ドライクリーニング	
20	ベンゼン	0.01mg/L以下	合成ゴム、合成皮革	
21	塩素酸	0.6mg/L以下		
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下		
23	クロロホルム	0.06mg/L以下		
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下		
25	ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下		
26	臭素酸	0.01mg/L以下		
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下		
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下		
29	ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下		
30	ブromホルム	0.09mg/L以下		
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下		

#### (2) 水道水が有すべき性状に関連する項目（20項目）

	項 目	基 準 値	主 な 用 途	区 分
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	トタン板、合金、乾電池	金属類
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	家庭用品、電気用品	
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	自動車、建材、鉄道	
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下	電線、銅管、合金	
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	融雪剤、紙、ガラス合金	
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	ステンレス、乾電池、医薬品	

	項 目	基 準 値	主 な 用 途	区 分
38	塩化物イオン	200mg/L以下	塩蔵食品	無機物
39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	コンクリート、無機化学工業	
40	蒸発残留物	500mg/L以下		一般性状
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	石けん、合成洗剤、化粧品	有機物
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下		
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下		
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	台所用洗剤、化粧品	
45	フェノール類	0.005mg/L以下	防腐剤、消毒剤、医薬品	
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/L以下		一般性状
47	pH値	5.8以上8.6以下		
48	味	異常でないこと		
49	臭気	異常でないこと		
50	色度	5度以下		
51	濁度	2度以下		

## 第5 財務

# 1 財務諸表

## (1) 決算状況調書

### ア 収益的収入及び支出（消費税込み表示）

#### (ア) 収入

区 分	令和2年度				令和3年度				令和4年度			
	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)
事業収益	1,668,411,612	100.00	38,688,427	2.37	1,657,096,534	100.00	△11,315,078	△0.68	1,682,909,719	100.00	25,813,185	1.56
営業収益	1,552,642,252	93.06	25,087,063	1.64	1,564,926,542	94.44	12,284,290	0.79	1,562,508,769	92.85	△2,417,773	△0.15
給水収益	1,548,224,652	92.80	24,864,831	1.63	1,560,653,482	94.18	12,428,830	0.80	1,558,235,709	92.59	△2,417,773	△0.15
基本料金	1,084,096,153	64.98	9,855,415	0.92	1,084,096,153	65.42	0	0.00	1,084,096,153	64.42	0	0.00
使用料金	464,128,499	27.82	15,009,416	3.34	476,557,329	28.76	12,428,830	2.68	474,139,556	28.17	△2,417,773	△0.51
その他の営業収益	4,417,600	0.26	222,232	5.30	4,273,060	0.26	△144,540	△3.27	4,273,060	0.25	0	0.00
営業外収益	101,354,617	6.07	13,466,934	15.32	78,816,439	4.76	△22,538,178	△22.24	113,334,566	6.73	34,518,127	43.80
受取利息	107,588	0.01	△240,494	△69.09	58,849	0.00	△48,739	△45.30	48,904	0.00	△9,945	△16.90
補助金	5,000,000	0.30	0	0.00	0	0.00	△5,000,000	皆減	0	0.00	0	—
長期前受金戻入	79,101,636	4.74	△2,267,591	△2.79	78,422,856	4.73	△678,780	△0.86	73,952,203	4.39	△4,470,653	△5.70
消費税及び地方消費税還付金	16,865,157	1.01	16,865,157	皆増	0	0.00	△16,865,157	皆減	36,639,220	2.18	36,639,220	皆増
雑収益	280,236	0.02	△890,138	△76.06	334,734	0.02	54,498	19.45	2,694,239	0.16	2,359,505	704.89
特別利益	14,414,743	0.86	134,430	0.94	13,353,553	0.81	△1,061,190	△7.36	7,066,384	0.42	△6,287,169	△47.08
その他特別利益	14,414,743	0.86	134,430	0.94	13,353,553	0.81	△1,061,190	△7.36	7,066,384	0.42	△6,287,169	△47.08

#### (イ) 支出

区 分	令和2年度				令和3年度				令和4年度			
	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)
事業費用	1,440,273,341	100.00	△24,246,466	△1.66	1,556,339,823	100.00	116,066,482	8.06	1,530,626,776	100.00	△25,713,047	△1.65
営業費用	1,413,612,776	98.15	△8,006,000	△0.56	1,463,820,045	94.06	50,207,269	3.55	1,505,363,095	98.35	41,543,050	2.84
原水及び浄水費	635,917,920	44.15	△33,585,060	△5.02	683,656,236	43.93	47,738,316	7.51	752,522,618	49.16	68,866,382	10.07
総係費	94,296,093	6.55	△856,705	△0.90	96,639,854	6.21	2,343,761	2.49	90,779,773	5.93	△5,860,081	△6.06
減価償却費	634,896,285	44.08	21,615,476	3.52	665,803,977	42.78	30,907,692	4.87	644,770,581	42.12	△21,033,396	△3.16
資産減耗費	48,502,478	3.37	4,820,289	11.03	17,719,978	1.14	△30,782,500	△63.47	17,290,123	1.13	△429,855	△2.43
営業外費用	26,660,565	1.85	△16,240,466	△37.86	92,519,778	5.94	65,859,213	247.03	25,263,681	1.65	△67,256,097	△72.69
支払利息	26,660,565	1.85	△1,327,366	△4.74	26,502,578	1.70	△157,987	△0.59	25,263,681	1.65	△1,238,897	△4.67
消費税及び地方消費税	0	0.00	△14,913,100	皆減	66,017,200	4.24	66,017,200	皆増	0	0.00	△66,017,200	皆減

イ 資本的収入及び支出（消費税込み表示）

(ア) 収入

	令和2年度				令和3年度				令和4年度			
	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)
資本的収入	359,682,800	100.00	173,682,800	93.38	105,000,000	100.00	△254,682,800	△70.81	575,000,000	100.00	470,000,000	447.62
企業債	356,000,000	98.98	170,000,000	91.40	105,000,000	100.00	△251,000,000	△70.51	575,000,000	100.00	470,000,000	447.62
工事負担金	3,682,800	1.02	3,682,800	皆増	0	0.00	△3,682,800	皆減	0	0.00	0	—

(イ) 支出

	令和2年度				令和3年度				令和4年度			
	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)
資本的支出	1,240,745,593	100.00	485,062,976	64.19	336,039,165	100.00	△904,706,428	△72.92	1,395,880,806	100.00	1,059,841,641	315.39
建設改良費	1,168,407,396	94.17	483,556,581	70.61	241,793,104	71.95	△926,614,292	△79.31	1,285,287,538	92.08	1,043,494,434	431.57
企業債償還金	72,338,197	5.83	1,506,395	2.13	94,246,061	28.05	21,907,864	30.29	110,593,268	7.92	16,347,207	17.35

	令和2年度				令和3年度				令和4年度			
	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)	決算額(円)	構成比(%)	前年度増減額(円)	増減比(%)
資本的収支不足額	△881,062,793		311,380,176	54.66	△231,039,165		△650,023,628	△73.78	△820,880,806		589,841,641	255.30
補てん財源	881,062,793		311,380,176	54.66	231,039,165		△650,023,628	△73.78	820,880,806		589,841,641	255.30
当年度分消費税調整額	104,185,673		43,606,491	71.98	20,439,273		△83,746,400	△80.38	115,562,399		95,123,126	465.39
減債積立金	72,338,197		71,494,108	8,469.97	94,246,061		21,907,864	30.29	81,161,989		△13,084,072	△13.88
損益勘定留保資金	704,538,923		196,279,577	38.62	116,353,831		△588,185,092	△83.49	624,156,418		507,802,587	436.43
補てん財源残高	3,953,042,327		△49,662,395	△1.24	4,427,218,281		474,175,954	12.00	4,340,001,995		△87,216,286	△1.97

## (2) 比較損益計算書（消費税及び地方消費税抜き）

	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	金額(円)	対前年度比 (%)	金額(円)	対前年度比 (%)	金額(円)	対前年度比 (%)
営業収益(A)	1,411,492,983	100.72	1,422,660,519	100.79	1,420,462,543	99.85
給水収益	1,407,476,983	100.71	1,418,775,919	100.80	1,416,577,943	99.85
受託工事収益	0	—	0	—	0	—
その他営業収益	4,016,000	104.41	3,884,600	96.73	3,884,600	100.00
営業費用(B)	1,360,298,180	99.19	1,408,561,117	103.55	1,442,787,871	102.43
原水及び浄水費	585,643,297	94.23	630,878,390	107.72	692,240,196	109.73
総係費	91,301,120	98.27	94,165,272	103.14	88,487,551	93.97
減価償却費	634,896,285	103.52	665,803,977	104.87	644,770,581	96.84
資産減耗費	48,457,478	110.95	17,713,478	36.55	17,289,543	97.61
受託工事費	0	—	0	—	0	—
営業利益(A-B)(C)	51,194,803	169.99	14,099,402	27.54	△22,325,328	△158.34
営業外収益(D)	84,476,320	96.18	78,799,237	93.28	76,682,272	97.31
受取利息他	107,588	30.91	58,849	54.70	48,904	83.10
補助金	5,000,000	100.00	0	皆減	0	—
長期前受金戻入	79,101,636	97.21	78,422,856	99.14	73,952,203	94.30
雑収益	267,096	23.96	317,532	118.88	2,681,165	844.38
営業外費用(E)	26,673,268	95.14	26,505,945	99.37	25,268,264	95.33
支払利息	26,660,565	95.26	26,502,578	99.41	25,263,681	95.33
雑支出	12,703	26.86	3,367	26.51	4,583	136.12
経常利益(C+(D-E))(F)	108,997,855	121.22	66,392,694	60.91	29,088,680	43.81
特別利益(G)	14,414,743	100.94	13,353,553	92.64	7,066,384	52.92
その他特別利益	14,414,743	100.94	13,353,553	92.64	7,066,384	52.92
特別損失(H)	0	—	0	—	0	—
その他特別損失	0	—	0	—	0	—
当年度純利益(F+(G-H))(I)	123,412,598	118.44	79,746,247	64.62	36,155,064	45.34
前年度繰越利益剰余金(J)	147,312,788	126.86	0	皆減	0	—
その他未処分利益剰余金変動額(K)	72,338,197	8,569.97	94,246,061	130.29	81,161,989	86.12
当年度未処分利益剰余金(I+J+K)	343,063,583	155.12	173,992,308	50.72	117,317,053	67.43

## (3) 比較貸借対照表（消費税及び地方消費税抜き）

	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
固定資産(A)	11,351,531,065	103.47	10,889,432,441	95.93	11,397,103,256	104.66
有形固定資産	7,318,645,194	108.28	7,035,313,451	96.13	7,721,751,147	109.76
土地	139,852,955	100.00	139,852,955	100.00	139,852,955	100.00
建物	366,274,766	116.43	349,202,475	95.34	332,482,576	95.21
構築物	3,319,195,908	96.43	3,994,958,520	120.36	3,855,290,479	96.50
機械及び装置	2,614,369,192	101.55	2,316,286,443	88.60	2,254,598,817	97.34
車両運搬具	983,355	68.68	534,970	54.40	374,102	69.93
工具器具及び備品	55,655,462	105.17	51,575,357	92.67	48,144,348	93.35
建設仮勘定	822,313,556	352.29	182,902,731	22.24	1,091,007,870	596.50
無形固定資産	4,032,885,871	95.76	3,854,118,990	95.57	3,675,352,109	95.36
ダム使用权	4,032,885,871	95.76	3,854,118,990	95.57	3,675,352,109	95.36
流動資産(B)	4,220,550,905	98.33	4,742,843,957	112.37	4,647,435,132	97.99
現金預金	4,039,157,337	97.61	4,505,475,628	111.54	4,094,051,870	90.87
未収金	162,756,973	116.25	129,633,264	79.65	166,224,397	128.23
貯蔵品	18,636,595	131.83	24,135,065	129.50	29,789,865	123.43
前払金	0	—	83,600,000	皆増	357,369,000	427.47
資産合計(A+B)(C)	15,572,081,970	102.03	15,632,276,398	100.39	16,044,538,388	102.64
固定負債(D)	1,930,920,966	100.37	2,055,974,145	106.48	2,301,089,622	111.92
企業債	1,776,810,194	102.47	1,915,216,926	107.79	2,166,412,403	113.12
引当金	154,110,772	81.25	140,757,219	91.34	134,677,219	95.68
流動負債(E)	353,831,571	355.98	287,649,429	81.30	492,593,081	171.25
一時借入金	219,000,000	皆増	75,000,000	34.25	261,000,000	348.00
企業債	94,246,061	130.29	110,593,268	117.35	137,804,523	124.60
未払金	25,195,914	221.84	87,824,012	348.56	80,942,509	92.16
引当金	12,597,564	97.91	11,243,136	89.25	10,140,922	90.20
その他流動負債	2,792,032	98.55	2,989,013	107.06	2,705,127	90.50
繰延収益(F)	1,577,509,959	95.42	1,499,087,103	95.03	1,425,134,900	95.07
長期前受金	4,686,248,553	100.07	4,686,248,553	100.00	4,686,248,553	100.00
収益化累計額(△)	3,108,738,594	102.61	3,187,161,450	102.52	3,261,113,653	102.32
負債合計(D+E+F)(G)	3,862,262,496	105.06	3,842,710,677	99.49	4,218,817,603	109.79
資本金(H)	10,848,588,462	100.01	10,920,926,659	100.67	11,015,172,720	100.86
資本金	10,848,588,462	100.01	10,920,926,659	100.67	11,015,172,720	100.86
剰余金(I)	861,231,012	116.59	868,639,062	100.86	810,548,065	93.31
資本剰余金	31,188,648	100.00	31,188,648	100.00	31,188,648	100.00
国庫・県補助金	18,619,000	100.00	18,619,000	100.00	18,619,000	100.00
工事負担金	12,569,648	100.00	12,569,648	100.00	12,569,648	100.00
利益剰余金	830,042,364	117.32	837,450,414	100.89	779,359,417	93.06
減債積立金	661,803	皆増	1,415,742	213.92	0	皆減
利益積立金	486,316,978	100.00	662,042,364	136.13	662,042,364	100.00
当年度未処分利益剰余金	343,063,583	155.12	173,992,308	50.72	117,317,053	67.43
資本合計(H+I)(J)	11,709,819,474	101.07	11,789,565,721	100.68	11,825,720,785	100.31
負債資本合計(G+J)	15,572,081,970	102.03	15,632,276,398	100.39	16,044,538,388	102.64

## (4) 費用構成表（消費税及び地方消費税抜き）

		令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		金額 (円)	構成比 (%)	対前年 度比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	対前年 度比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	対前年 度比 (%)
人 件 費	基本給	77,568,756	5.59	92.85	83,105,444	5.79	107.14	75,823,903	5.16	91.24
	手当等	36,198,516	2.61	90.96	37,772,284	2.63	104.35	34,327,759	2.34	90.88
	法定福利費	22,453,209	1.62	93.47	24,089,670	1.68	107.29	23,137,012	1.58	96.05
	退職給付費	0	0.00	—	0	0.00	—	0	0.00	—
	計	136,220,481	9.82	92.40	144,967,398	10.10	106.42	133,288,674	9.08	91.94
支 払 利 息	企業債利息	26,660,565	1.92	95.26	26,502,578	1.85	99.41	25,263,681	1.72	95.33
	計	26,660,565	1.92	95.26	26,502,578	1.85	99.41	25,263,681	1.72	95.33
減価償却費		634,896,285	45.78	103.52	665,803,977	46.40	104.87	644,770,581	43.92	96.84
動力費		83,897,007	6.05	88.45	92,865,500	6.47	110.69	144,136,571	9.82	155.21
光熱水費		97,959	0.01	93.71	84,500	0.01	86.26	90,169	0.01	106.71
通信運搬費		4,689,460	0.34	102.54	4,636,901	0.32	98.88	4,628,281	0.32	99.81
修繕費		52,830,622	3.81	113.66	91,400,314	6.37	173.01	76,167,389	5.19	83.33
薬品費		65,217,329	4.70	97.59	55,873,017	3.89	85.67	77,960,394	5.31	139.53
委託料		182,045,154	13.13	89.42	188,877,022	13.16	103.75	183,109,221	12.47	96.95
その他費用		200,416,586	14.45	103.14	164,055,855	11.43	81.86	178,641,174	12.17	108.89
合 計		1,386,971,448	100.00	99.11	1,435,067,062	100.00	103.47	1,468,056,135	100.00	102.30

## (5) 経営分析（消費税及び地方消費税抜き）

	算 式	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備 考
経常収支比率(%)	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	107.86	104.63	101.98	経常費用に対する経常収益の割合
営業収支比率(%)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$	103.76	101.00	98.45	営業費用に対する営業収益の割合
供給単価(円/m <sup>3</sup> )	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	146.77	144.09	144.60	1m <sup>3</sup> 当たりの販売価格
給水原価(円/m <sup>3</sup> )	$\frac{\text{経常費用} - \text{受託工事費} - \text{長期前受金戻入額}}{\text{年間有収水量}}$	136.39	137.78	142.31	1m <sup>3</sup> 当たりの生産原価
自己資本構成比率(%)	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	85.33	85.01	82.59	自己資本の造成度により、資本構成の安全度をみるもの
流動比率(%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	1,192.81	1,648.83	943.46	短期債務に対する支払能力
累積欠損金比率(%)	$\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	—	—	—	経営状況が健全な状態かどうかを累積欠損金の有無により把握するもの
職員1人当たり給水量(m <sup>3</sup> )	$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	456,640	428,097	408,178	職員1人当たり労働生産性
職員1人当たり営業収益(千円)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	67,214	61,855	59,186	職員1人当たり労働生産性
負荷率(%)	$\frac{\text{一日平均給水量}}{\text{一日最大給水量}} \times 100$	86.01	89.96	85.67	水道事業における施設効率
施設利用率(%)	$\frac{\text{一日平均給水量}}{\text{一日給水能力}} \times 100$	61.16	62.88	62.66	水道施設が効率的に利用されているか示すもの
最大稼働率(%)	$\frac{\text{一日最大給水量}}{\text{一日給水能力}} \times 100$	71.10	69.90	73.14	給水能力に対する最大給水量の割合
固定資産使用効率(m <sup>3</sup> /万円)	$\frac{\text{年間給水量}}{\text{有形固定資産}}$	13.18	14.09	12.80	有形固定資産に対する給水効率性

## 2 給水収益

### (1) 基本料金 (55円/m<sup>3</sup>)

	令和2年度			令和3年度			令和4年度			
	基本水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)	対前年度比 (%)	基本水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)	対前年度比 (%)	基本水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)	対前年度比 (%)	
銚子市	6,494,445	357,194,475	100.00	6,494,445	357,194,475	100.00	6,494,445	357,194,475	100.00	
旭市	旭	4,169,395	229,316,725	100.00	4,169,395	229,316,725	100.00	4,169,395	229,316,725	100.00
	海上	1,347,580	74,116,900	100.00	1,347,580	74,116,900	100.00	1,347,580	74,116,900	100.00
	飯岡	1,633,740	89,855,700	100.00	1,633,740	89,855,700	100.00	1,633,740	89,855,700	100.00
	干潟	1,525,700	83,913,500	100.00	1,525,700	83,913,500	100.00	1,525,700	83,913,500	100.00
	計	8,676,415	477,202,825	100.00	8,676,415	477,202,825	100.00	8,676,415	477,202,825	100.00
東庄町	2,748,085	151,144,675	100.00	2,748,085	151,144,675	100.00	2,748,085	151,144,675	100.00	
合計	17,918,945	985,541,975	100.00	17,918,945	985,541,975	100.00	17,918,945	985,541,975	100.00	

### (2) 使用料金 (44円/m<sup>3</sup>)

	令和2年度			令和3年度			令和4年度			
	使用水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)	対前年度比 (%)	使用水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)	対前年度比 (%)	使用水量 (m <sup>3</sup> )	金額 (円)	対前年度比 (%)	
銚子市	1,751,520	77,066,880	101.08	1,892,985	83,291,340	108.08	1,805,150	79,426,600	95.36	
旭市	旭	3,839,939	168,957,316	100.81	3,830,461	168,540,284	99.75	3,922,611	172,594,884	102.41
	海上	875,342	38,515,048	105.48	922,650	40,596,600	105.40	938,425	41,290,700	101.71
	飯岡	793,449	34,911,756	105.84	761,339	33,498,916	95.95	752,327	33,102,388	98.82
	干潟	707,967	31,150,548	103.87	732,122	32,213,368	103.41	753,741	33,164,604	102.95
	計	6,216,697	273,534,668	102.41	6,246,572	274,849,168	100.48	6,367,104	280,152,576	101.93
東庄町	1,621,215	71,333,460	103.78	1,706,669	75,093,436	105.27	1,624,018	71,456,792	95.16	
合計	9,589,432	421,935,008	102.39	9,846,226	433,233,944	102.68	9,796,272	431,035,968	99.49	

### (3) 料金計

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
	金額 (円)	対前年度比 (%)	金額 (円)	対前年度比 (%)	金額 (円)	対前年度比 (%)	
銚子市	434,261,355	100.19	440,485,815	101.43	436,621,075	99.12	
旭市	旭	398,274,041	100.34	397,857,009	99.90	401,911,609	101.02
	海上	112,631,948	101.81	114,713,500	101.85	115,407,600	100.61
	飯岡	124,767,456	101.57	123,354,616	98.87	122,958,088	99.68
	干潟	115,064,048	101.02	116,126,868	100.92	117,078,104	100.82
	計	750,737,493	100.86	752,051,993	100.18	757,355,401	100.71
東庄町	222,478,135	101.18	226,238,111	101.69	222,601,467	98.39	
合計	1,407,476,983	100.71	1,418,775,919	100.80	1,416,577,943	99.85	

※ 消費税及び地方消費税抜き

### 3 資金残高

単位：円

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
資本的収入	企業債	356,000,000	105,000,000	575,000,000
	工事負担金	3,682,800	0	0
	計(A)	359,682,800	105,000,000	575,000,000
資本的支出	建設改良費	1,168,407,396	241,793,104	1,285,287,538
	企業債償還金	72,338,197	94,246,061	110,593,268
	計(B)	1,240,745,593	336,039,165	1,395,880,806
資本的収支過不足額(A)－(B)		△881,062,793	△231,039,165	△820,880,806
補てん使用可能額	利益剰余金	830,042,364	837,450,414	779,359,417
	消費税及び地方消費税資本的収支調整額	104,185,673	20,439,273	115,562,399
	損益勘定留保資金	3,899,877,083	3,800,367,759	4,272,116,049
	計	4,834,105,120	4,658,257,446	5,167,037,865
補てん使用額	利益剰余金	72,338,197	94,246,061	81,161,989
	消費税及び地方消費税資本的収支調整額	104,185,673	20,439,273	115,562,399
	損益勘定留保資金	704,538,923	116,353,831	624,156,418
	計	881,062,793	231,039,165	820,880,806
資金残額	利益剰余金	757,704,167	743,204,353	698,197,428
	消費税及び地方消費税資本的収支調整額	0	0	0
	損益勘定留保資金	3,195,338,160	3,684,013,928	3,647,959,631
	計	3,953,042,327	4,427,218,281	4,346,157,059

#### 4 令和4年度建設改良工事等の概要（250万円以上）

##### (1) 建設改良工事の概況

工事名	工事内容	工事費 (円)	着工年月日	竣工年月日	備考
急速ろ過池弁類更新工事	1式 【令和3年度】 捨水弁3台更新 【令和4年度】 機器搬入 【令和5年度】 平底弁4台・捨水弁1台更新	総事業費 84,700,000 令和3年度 15,774,000 令和4年度 68,926,000	令和3年4月2日	令和5年8月31日	翌年度へ建設改良繰越
ポリ塩化アルミニウム注入設備更新工事	1式 【令和3年度】 攪拌機2台更新 【令和4年度】 貯蔵槽3槽、注入ポンプ2台、流量計2台及びび注入機・配管類更新	209,000,000	令和3年8月5日	令和5年3月14日	前年度から建設改良繰越
送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事 (第3工区)	1式 【令和3年度】 鋳鉄管布設工事DIPφ800mm L=1,065.0m、町水道管切回し工事HIVP・DIPφ100mmPEφ30mm及び舗装本復旧工事（第1・2工区分） 【令和4年度】 鋳鉄管布設工事DIPφ800mm L=1,065.0m、推進工事HPφ1,100mm L=93.9m、立坑・推進管内鋳鉄管布設工事DIPφ800mm L=112.1m、不断水バタフライ弁設置工事DIPφ800mm 1箇所、町水道管切回し工事HIVP・DIPφ100mmPEφ30mm及び石綿管・塩ビ管等撤去工事ACP・VPφ75mm 【令和5年度】 既設管撤去工事DIPφ800mm L=800.0m	総事業費 721,809,000 令和3年度 44,704,000 令和4年度 518,364,000 令和5年度 158,741,000	令和3年10月6日	令和6年3月26日	
送水主幹線呼び径800mm送水管更新工事 (第4工区)	1式 【令和3年度】 鋳鉄管布設工事DIPφ800mm L=998.5m 【令和4年度】 鋳鉄管布設工事DIPφ800mm L=998.5m、推進工事HPφ1,100mm L=112.9m、立坑・推進管内鋳鉄管布設工事DIPφ800mm L=127.5m、鋳鉄管布設工事DIPφ600mm L=11.1m、不断水切替弁設置工事DIPφ800mm×φ600mm 1箇所、排泥管設置工事DIPφ250mm L=19.8m及びび町水道管切回し工事HIVPφ50mm 【令和5年度】 既設管撤去工事DIPφ800mm L=800.0m	総事業費 691,328,000 令和3年度 8,998,000 令和4年度 381,568,000 令和5年度 300,762,000	令和3年10月6日	令和6年3月26日	
粒状活性炭設備改修工事(第1期)	1式 【令和3年度】 材料搬入 【令和4年度】 機械設備更新（粒状活性炭吸着槽洗浄設備）、機械設備改修（中間ポンプ棟換気設備）、電気設備工事及びび空洗管布設工事 【令和5年度】 試運転調整	総事業費 704,000,000 令和3年度 1,287,000 令和4年度 702,713,000	令和3年10月6日	令和5年5月31日	翌年度へ建設改良繰越
中間ポンプ棟No.1逆洗ポンプ更新工事	1式 中間ポンプ棟No.1逆洗ポンプ更新 (逆洗ポンプ1台)	46,200,000	令和4年3月24日	令和5年3月9日	
6号水管橋電気防食装置設置工事	1式 6号水管橋電気防食装置設置 (電気防食装置設置1式、舗装本復旧1式)	2,750,000	令和4年3月24日	令和5年2月24日	
粉末活性炭接触池入口アルカリ度計更新工事	1式 粉末活性炭接触池入口アルカリ度計更新 (アルカリ度計1台)	10,340,000	令和4年5月18日	令和4年11月2日	

工事名	工事内容	工事費 (円)	着工年月日	竣工年月日	備考
送水干潟支線仕切弁新設工事	【令和4年度】 試掘工及び仕切弁φ400mm 1基製作 【令和5年度】 仕切弁φ400mm 1基新設及び舗装本復旧工事 1式	総事業費 22,000,000 令和4年度 12,078,000 令和5年度 9,922,000	令和4年9月28日	令和6年3月8日	
次亜塩素酸ナトリウム注入設備更新工事	【令和4年度】 材料搬入 【令和5年度】 貯蔵槽2槽、前・中・後・追加注入ポンプ各2台、前・中・後・追加流量計各1台、配管類1式、高架水槽1基、給水配管1式更新及び電気設備工事 1式	総事業費 346,500,000 令和4年度 8,712,000 令和5年度 337,788,000	令和4年12月9日	令和6年3月26日	

## (2) 保存工事の概況

工事名	工事内容	工事費 (円)	着工年月日	竣工年月日	備考
No. 1送水ポンプ整備工事	送水ポンプ1台部品交換 1式	23,100,000	令和4年6月3日	令和5年3月9日	
沈でん池クラリファイヤー(No. 3) 修繕工事	台車整備 2台、減速機交換 1台修繕 1式	12,320,000	令和4年6月3日	令和5年1月19日	
天日乾燥床修繕工事	暗渠排水管修繕7号床、砂補充1～8号床修繕 1式	6,710,000	令和4年6月8日	令和4年10月25日	
電気及び計装設備修繕工事	場内及び配水場7箇所の電気設備関連部品交換 1式	16,830,000	令和4年6月14日	令和5年3月9日	
ろ過池原水弁及び粒状活性炭吸着槽電動弁整備工事	原水弁、流入弁・流出弁等の部品交換 1式	19,250,000	令和4年8月13日	令和5年3月6日	

## 5 固定資産明細書

(消費税抜き表示)

### (1) 有形固定資産明細書

(単位：円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
					当年度増加額	当年度減少額	累計		
土地	139,852,955	0	0	139,852,955	0	0	0	139,852,955	
建物	789,515,746	0	0	789,515,746	16,719,899	0	457,033,170	332,482,576	
施設用建物	786,713,046	0	0	786,713,046	16,719,899	0	454,370,605	332,342,441	
その他建物	2,802,700	0	0	2,802,700	0	0	2,662,565	140,135	
構築物	7,315,333,811	0	0	7,315,333,811	139,668,041	0	3,460,043,332	3,855,290,479	
浄水設備	3,081,998,258	0	0	3,081,998,258	49,244,229	0	1,318,796,119	1,763,202,139	
送水設備	3,951,360,014	0	0	3,951,360,014	84,592,207	0	1,953,137,101	1,998,222,913	
その他構築物	281,975,539	0	0	281,975,539	5,831,605	0	188,110,112	93,865,427	
機械及び装置	6,230,096,620	251,800,000	146,880,812	6,335,015,808	296,890,045	130,283,231	4,080,416,991	2,254,598,817	
電気設備	4,049,186,546	0	15,933,911	4,033,252,635	243,132,193	9,321,338	2,461,663,027	1,571,589,608	
内燃設備	245,281,060	0	0	245,281,060	14,569,695	0	174,836,340	70,444,720	
ポンプ設備	551,926,158	42,000,000	13,750,991	580,175,167	10,811,831	13,063,441	419,370,481	160,804,686	
塩素滅菌設備	139,310,033	0	0	139,310,033	0	0	132,344,532	6,965,501	
計測設備	274,475,868	9,400,000	7,404,783	276,471,085	4,466,991	7,034,544	227,959,586	48,511,499	
その他機械及び装置	969,916,955	200,400,000	109,791,127	1,060,525,828	23,909,335	100,863,908	664,243,025	396,282,803	
車両運搬具	7,482,048	0	0	7,482,048	160,868	0	7,107,946	374,102	
工具器具及び備品	208,517,568	9,820,000	13,723,243	204,614,325	12,564,847	13,037,081	156,469,977	48,144,348	
小計	14,690,798,748	261,620,000	160,604,055	14,791,814,693	466,003,700	143,320,312	8,161,071,416	6,630,743,277	
建設仮勘定	182,902,731	1,159,905,139	251,800,000	1,091,007,870	0	0	0	1,091,007,870	
合計	14,873,701,479	1,421,525,139	412,404,055	15,882,822,563	466,003,700	143,320,312	8,161,071,416	7,721,751,147	

### (2) 無形固定資産明細書

(単位：円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備考
ダム使用権	3,854,118,990	0	0	178,766,881	3,675,352,109	
計	3,854,118,990	0	0	178,766,881	3,675,352,109	

## 6 企業債

### (1) 企業債明細書

種	類	発行年月日	発行総額 (円)	償 還 高		未償還残高 (円)	発行 価格 (円)	年利率 (%)	償 還 終 期	備 考
				当年度償還高 (円)	償還高累計 (円)					
昭和48年度	公庫資金	昭和49. 3. 20	81,000,000	0	81,000,000	0	—	7.700	平成11. 3. 20	S53.9.20一部繰上償還 S57.3.27全額繰上償還
〃	政府資金	昭和49. 6. 25	100,000,000	0	100,000,000	0	—	7.500	平成16. 3. 1	S53.9.1一部繰上償還 S57.3.25全額繰上償還
〃	縁故資金	昭和49. 6. 29	19,000,000	0	19,000,000	0	—	8.600	昭和59. 3. 31	㈱千葉銀行S53.9.30一部繰上償還 S57.3.31全額繰上償還
昭和49年度	公庫資金	昭和50. 3. 20	10,000,000	0	10,000,000	0	—	8.200	平成15. 3. 20	S57.3.27繰上償還
〃	〃	昭和50. 3. 29	140,000,000	0	140,000,000	0	—	8.200	平成15. 3. 20	S57.3.27一部繰上償還 H元.1.30全額繰上償還
〃	政府資金	昭和51. 1. 16	350,000,000	0	350,000,000	0	—	7.500	平成17. 9. 1	S57.3.25一部繰上償還
〃	縁故資金	昭和51. 1. 31	71,000,000	0	71,000,000	0	—	9.100	昭和60. 9. 30	㈱千葉銀行 S57.3.31繰上償還
昭和50年度	公庫資金	昭和51. 3. 20	20,800,000	0	20,800,000	0	—	7.700	平成16. 3. 20	H元.1.30繰上償還
〃	〃	昭和51. 3. 30	225,200,000	0	225,200,000	0	—	7.700	平成16. 3. 20	H元.1.30繰上償還
〃	政府資金	昭和52. 3. 25	576,000,000	0	576,000,000	0	—	7.500	平成19. 3. 1	
〃	縁故資金	昭和52. 3. 31	108,160,000	0	108,160,000	0	—	9.100	昭和62. 3. 31	㈱千葉銀行 S57.3.31繰上償還
〃	〃	昭和52. 3. 31	19,840,000	0	19,840,000	0	—	9.100	昭和62. 3. 31	㈱子信用金庫 S57.3.31繰上償還
昭和51年度	公庫資金	昭和52. 3. 30	130,000,000	0	130,000,000	0	—	7.700	平成17. 3. 20	H元.1.30繰上償還
〃	政府資金	昭和52. 3. 25	87,000,000	0	87,000,000	0	—	7.500	平成19. 3. 1	
昭和52年度	〃	昭和53. 3. 24	62,000,000	0	62,000,000	0	—	6.500	平成20. 3. 1	
〃	公庫資金	昭和53. 3. 30	61,000,000	0	61,000,000	0	—	6.700	平成18. 3. 20	
昭和53年度	政府資金	昭和54. 3. 23	89,500,000	0	89,500,000	0	—	6.050	平成21. 3. 1	
〃	公庫資金	昭和54. 3. 30	89,500,000	0	89,500,000	0	—	6.250	平成19. 3. 20	
昭和54年度	〃	昭和55. 3. 24	513,000,000	0	513,000,000	0	—	7.250	平成20. 3. 20	H13.8.30一部借換 H14.7.30一部借換
〃	政府資金	昭和55. 3. 25	513,000,000	0	513,000,000	0	—	7.150	平成22. 3. 25	
昭和55年度	公庫資金	昭和56. 3. 23	573,000,000	0	573,000,000	0	—	8.100	平成21. 3. 20	S63.7.11借換
〃	政府資金	昭和57. 3. 25	694,000,000	0	694,000,000	0	—	7.300	平成24. 3. 25	H23.3.25繰上償還
〃	公庫資金	昭和57. 3. 29	120,000,000	0	120,000,000	0	—	7.400	平成22. 3. 20	H11.7.30一部借換 H12.8.30全部借換
昭和56年度	〃	昭和57. 3. 24	66,400,000	0	66,400,000	0	—	7.400	平成22. 3. 20	H12.8.30借換
〃	政府資金	昭和58. 3. 25	198,600,000	0	198,600,000	0	—	7.300	平成25. 3. 25	H23.3.25繰上償還
〃	公庫資金	昭和58. 3. 28	96,000,000	0	96,000,000	0	—	7.400	平成23. 3. 20	H10.8.28借換
昭和57年度	公庫資金	昭和58. 3. 28	21,500,000	0	21,500,000	0	—	7.400	平成23. 3. 20	H10.8.28借換
〃	政府資金	昭和59. 3. 26	54,500,000	0	54,500,000	0	—	7.100	平成26. 3. 25	H23.3.25繰上償還
〃	公庫資金	昭和59. 3. 29	23,000,000	0	23,000,000	0	—	7.200	平成24. 3. 20	H13.8.30借換
昭和58年度	政府資金	昭和59. 3. 26	57,000,000	0	57,000,000	0	—	7.100	平成26. 3. 25	H23.3.25繰上償還

種	類	発行年月日	発行総額 (円)	償 還 高		未償還残高 (円)	発行 価格 (円)	年利率 (%)	償 還 終 期	備 考
				当年度償還高 (円)	償還高累計 (円)					
昭和58年度	公庫資金	昭和59. 3. 29	57,000,000	0	57,000,000	0	—	7.200	平成24. 3. 20	H13. 8. 30借換
昭和59年度	政府資金	昭和60. 3. 25	84,600,000	0	84,600,000	0	—	7.100	平成27. 3. 25	H23. 3. 25繰上償還
〃	公庫資金	昭和60. 3. 29	36,400,000	0	36,400,000	0	—	7.200	平成25. 3. 20	H13. 8. 30借換
昭和60年度	〃	昭和61. 3. 28	30,300,000	0	30,300,000	0	—	6.400	平成26. 3. 20	H23. 3. 22繰上償還
〃	政府資金	昭和61. 8. 20	101,700,000	0	101,700,000	0	—	6.050	平成28. 3. 25	H24. 3. 26繰上償還
昭和61年度	〃	昭和62. 3. 25	144,400,000	0	144,400,000	0	—	5.200	平成29. 3. 25	H25. 3. 25繰上償還
〃	公庫資金	昭和62. 3. 30	29,600,000	0	29,600,000	0	—	5.400	平成27. 3. 20	H24. 9. 20繰上償還
昭和62年度	政府資金	昭和63. 3. 25	248,200,000	0	248,200,000	0	—	5.000	平成30. 3. 25	H25. 3. 25繰上償還
〃	公庫資金	昭和63. 3. 25	98,800,000	0	98,800,000	0	—	5.100	平成28. 3. 20	H24. 9. 20繰上償還
昭和63年度	政府資金	平成元. 3. 27	146,200,000	0	146,200,000	0	—	4.850	平成31. 3. 25	
〃	公庫資金	昭和63. 7. 11	802,500,000	0	802,500,000	0	—	4.900	平成22. 3. 20	公営企業借換債
〃	〃	平成元. 3. 30	30,800,000	0	30,800,000	0	—	4.950	平成29. 3. 20	H25. 9. 20繰上償還
平成元年度	政府資金	平成 2. 3. 26	173,400,000	0	173,400,000	0	—	6.200	令和 2. 3. 25	H24. 3. 26繰上償還
〃	公庫資金	平成 2. 3. 26	7,600,000	0	7,600,000	0	—	6.300	平成30. 3. 20	H23. 3. 22繰上償還
平成 2年度	政府資金	平成 3. 3. 25	6,000,000	0	6,000,000	0	—	6.600	令和 3. 3. 25	H23. 3. 25繰上償還
平成 3年度	〃	平成 4. 3. 25	48,000,000	0	48,000,000	0	—	5.500	令和 4. 3. 25	H25. 3. 25繰上償還
平成 4年度	〃	平成 5. 3. 25	12,600,000	809,227	12,600,000	0	—	4.400	令和 5. 3. 25	
〃	公庫資金	平成 5. 3. 30	5,400,000	0	5,400,000	0	—	4.450	令和 3. 3. 20	H25. 9. 20繰上償還
平成 5年度	政府資金	平成 6. 3. 23	25,900,000	1,491,019	24,354,063	1,545,937	—	3.650	令和 6. 3. 1	
〃	公庫資金	平成 6. 3. 23	11,100,000	0	11,100,000	0	—	3.700	令和 4. 3. 20	
平成 6年度	政府資金	平成 7. 3. 27	7,000,000	419,944	6,099,920	900,080	—	4.650	令和 7. 3. 1	
〃	公庫資金	平成 7. 3. 30	4,200,000	0	4,200,000	0	—	4.700	令和 5. 3. 20	H25. 9. 20繰上償還
〃	〃	平成 7. 3. 30	2,800,000	0	2,800,000	0	—	4.750	令和 5. 3. 20	H25. 9. 20繰上償還
平成 7年度	政府資金	平成 8. 3. 14	9,000,000	465,041	7,514,403	1,485,597	—	3.150	令和 8. 3. 1	
〃	公庫資金	平成 8. 3. 22	4,500,000	262,888	4,228,632	271,368	—	3.200	令和 6. 3. 20	
〃	〃	平成 8. 3. 22	1,500,000	88,001	1,409,115	90,885	—	3.250	令和 6. 3. 20	
令和 8年度	政府資金	平成 9. 3. 25	11,400,000	558,311	9,004,830	2,395,170	—	2.800	令和 9. 3. 1	
〃	公庫資金	平成 9. 3. 28	5,700,000	314,147	5,044,396	655,604	—	2.850	令和 7. 3. 20	
〃	〃	平成 9. 3. 28	1,900,000	105,117	1,680,466	219,534	—	2.900	令和 7. 3. 20	
平成 9年度	政府資金	平成10. 3. 25	13,200,000	604,262	9,981,875	3,218,125	—	2.100	令和10. 3. 1	
〃	公庫資金	平成10. 3. 30	6,600,000	337,098	5,544,356	1,055,644	—	2.150	令和 8. 3. 20	
〃	〃	平成10. 3. 30	2,200,000	112,759	1,846,537	353,463	—	2.200	令和 8. 3. 20	
平成10年度	〃	平成10. 8. 28	72,200,000	0	72,200,000	0	—	1.900	平成24. 3. 20	公営企業借換債

種	類	発行年月日	発行総額 (円)	償 還 高		未償還残高 (円)	発行 価格 (円)	年利率 (%)	償 還 終 期	備 考
				当年度償還高 (円)	償還高累計 (円)					
平成10年度	公庫資金	平成10. 8. 28	16,100,000	0	16,100,000	0	—	1.900	平成24. 3. 20	公営企業借換債
〃	政府資金	平成11. 3. 25	13,200,000	591,770	9,377,613	3,822,387	—	2.100	令和11. 3. 1	
〃	公庫資金	平成11. 3. 30	8,800,000	438,633	6,950,895	1,849,105	—	2.100	令和 9. 3. 20	
平成11年度	〃	平成11. 7. 30	69,000,000	0	69,000,000	0	—	2.000	平成23. 3. 20	公営企業借換債
〃	政府資金	平成12. 3. 24	9,000,000	393,598	6,014,161	2,985,839	—	2.000	令和12. 3. 1	
〃	公庫資金	平成12. 3. 30	6,000,000	291,408	4,452,705	1,547,295	—	2.000	令和10. 3. 20	
平成12年度	〃	平成12. 8. 30	11,500,000	0	11,500,000	0	—	1.950	平成23. 3. 20	公営企業借換債
〃	〃	平成12. 8. 30	42,200,000	0	42,200,000	0	—	1.950	平成23. 3. 20	公営企業借換債
〃	政府資金	平成13. 3. 26	6,500,000	275,292	4,132,347	2,367,653	—	1.600	令和13. 3. 1	
〃	公庫資金	平成13. 3. 29	6,500,000	304,994	4,560,941	1,939,059	—	1.650	令和11. 3. 20	
平成13年度	〃	平成13. 8. 30	47,200,000	0	47,200,000	0	—	2.150	平成21. 3. 20	公営企業借換債
〃	〃	平成13. 8. 30	15,400,000	0	15,400,000	0	—	2.150	平成25. 3. 20	公営企業借換債
〃	〃	平成13. 8. 30	38,300,000	0	38,300,000	0	—	2.150	平成25. 3. 20	公営企業借換債
〃	〃	平成13. 8. 30	25,900,000	0	25,900,000	0	—	2.150	平成26. 3. 20	公営企業借換債
〃	政府資金	平成14. 3. 25	15,400,000	649,674	8,866,553	6,533,447	—	2.200	令和14. 3. 1	
〃	公庫資金	平成14. 3. 28	28,600,000	1,343,022	18,329,156	10,270,844	—	2.200	令和12. 3. 20	
平成14年度	〃	平成14. 7. 30	107,800,000	0	107,800,000	0	—	2.050	平成21. 3. 20	公営企業借換債
〃	政府資金	平成15. 3. 25	8,000,000	326,533	4,510,516	3,489,484	—	1.200	令和15. 3. 1	
〃	公庫資金	平成15. 3. 28	8,000,000	359,405	4,964,584	3,035,416	—	1.200	令和13. 3. 20	
平成16年度	政府資金	平成17. 3. 25	563,000,000	22,266,488	256,144,576	306,855,424	—	2.100	令和17. 3. 1	
平成17年度	〃	平成18. 3. 27	718,000,000	27,809,626	298,267,263	419,732,737	—	2.100	令和18. 3. 1	
平成23年度	〃	平成24. 3. 26	400,000,000	14,106,732	81,167,023	318,832,977	—	1.700	令和24. 3. 1	
平成29年度	政府資金	平成30. 3. 26	141,000,000	0	0	141,000,000	—	0.300	令和20. 3. 1	
平成30年度	〃	平成31. 3. 25	163,000,000	20,369,907	40,737,776	122,262,224	—	0.010	令和11. 3. 1	
令和元年度	〃	令和 2. 3. 25	62,000,000	0	0	62,000,000	—	0.300	令和42. 3. 1	
〃	〃	令和 2. 3. 25	124,000,000	15,498,372	15,498,372	108,501,628	—	0.003	令和12. 3. 1	
令和 2年度	〃	令和 3. 3. 25	137,000,000	0	0	137,000,000	—	0.040	令和13. 3. 1	
〃	〃	令和 3. 3. 25	219,000,000	0	0	219,000,000	—	0.600	令和43. 3. 25	
令和 3年度	〃	令和 4. 3. 25	5,000,000	0	0	5,000,000	—	0.700	令和34. 3. 1	
〃	〃	令和 4. 3. 25	2,000,000	0	0	2,000,000	—	0.500	令和24. 3. 1	
〃	〃	令和 4. 3. 25	3,000,000	0	0	3,000,000	—	0.200	令和14. 3. 1	
〃	〃	令和 4. 3. 25	17,000,000	0	0	17,000,000	—	0.800	令和44. 3. 1	
〃	〃	令和 4. 3. 25	1,000,000	0	0	1,000,000	—	0.050	令和11. 3. 1	

種	類	発行年月日	発行総額 (円)	償還高		未償還残高 (円)	発行 価格 (円)	年利率 (%)	償還終期	備考	
				当年度償還高 (円)	償還高累計 (円)						
令和3年度	建設工事分	政府資金	令和4.3.25	2,000,000	0	0	2,000,000	—	0.300	令和19.3.1	
〃		〃	令和5.3.27	75,000,000	0	0	75,000,000	—	0.400	令和15.3.1	R4.3.25前貸借入分長期借換
令和4年度		〃	令和5.3.27	3,000,000	0	0	3,000,000	—	1.000	令和24.3.1	
〃		〃	令和5.3.27	12,000,000	0	0	12,000,000	—	0.400	令和15.3.1	
〃		〃	令和5.3.27	299,000,000	0	0	299,000,000	—	1.400	令和45.3.1	
〃		〃	令和5.3.27	23,000,000	0	0	23,000,000	—	1.300	長期借換日	年利率は起債前貸時点
〃		〃	令和5.3.27	238,000,000	0	0	238,000,000	—	1.200	長期借換日	年利率は起債前貸時点
小計		—	11,103,100,000	110,593,268	8,537,883,074	2,565,216,926	—	—	—		
昭和50年度	建設利息分	縁故資金	昭和51.3.31	36,000,000	0	36,000,000	0	—	9.100	昭和60.9.30	㈱千葉銀行 S57.3.31繰上償還
昭和51年度		〃	昭和52.3.31	34,560,000	0	34,560,000	0	—	9.100	昭和62.3.31	銚子信用金庫 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	27,200,000	0	27,200,000	0	—	9.100	昭和62.3.31	銚子商工信用組合 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	13,600,000	0	13,600,000	0	—	9.100	昭和62.3.31	㈱千葉興業銀行 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	13,600,000	0	13,600,000	0	—	9.100	昭和62.3.31	㈱千葉相互銀行 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	8,160,000	0	8,160,000	0	—	9.100	昭和62.3.31	㈱三菱銀行 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	5,440,000	0	5,440,000	0	—	9.100	昭和62.3.31	㈱常陽銀行 S57.3.31繰上償還
〃		〃	昭和52.3.31	5,440,000	0	5,440,000	0	—	9.100	昭和62.3.31	㈱茨城相互業銀行 S57.3.31繰上償還
昭和52年度		公庫資金	昭和53.3.30	147,000,000	0	147,000,000	0	—	6.700	平成18.3.20	
昭和53年度		〃	昭和54.3.30	156,000,000	0	156,000,000	0	—	6.250	平成19.3.20	
昭和54年度		〃	昭和55.3.28	165,000,000	0	165,000,000	0	—	7.250	平成20.3.20	H13.8.30借換
昭和55年度		〃	昭和56.3.30	236,000,000	0	236,000,000	0	—	8.100	平成21.3.20	S63.7.11借換
昭和56年度		〃	昭和57.3.29	162,000,000	0	162,000,000	0	—	7.400	平成22.3.20	H10.8.28一部借換 H11.7.30借換
平成10年度		〃	平成10.8.28	47,300,000	0	47,300,000	0	—	1.900	平成23.3.20	公営企業借換債
平成11年度		〃	平成11.7.30	65,000,000	0	65,000,000	0	—	2.000	平成23.3.20	公営企業借換債
平成13年度		〃	平成13.8.30	80,400,000	0	80,400,000	0	—	2.150	平成21.3.20	公営企業借換債
小計		—	1,202,700,000	0	1,202,700,000	0	—	—	—		
昭和55年度	建設元金分	公庫資金	昭和56.3.30	21,000,000	0	21,000,000	0	—	8.100	平成21.3.20	S63.7.11借換
〃		政府資金	昭和57.3.25	21,000,000	0	21,000,000	0	—	7.300	平成24.3.25	H23.3.25繰上償還
昭和56年度		〃	昭和58.3.25	15,400,000	0	15,400,000	0	—	7.300	平成25.3.25	H23.3.25繰上償還
〃		公庫資金	昭和57.3.29	12,600,000	0	12,600,000	0	—	7.400	平成22.3.20	H10.8.28借換
昭和57年度		政府資金	昭和59.3.26	13,200,000	0	13,200,000	0	—	7.100	平成26.3.25	H23.3.25繰上償還
〃		公庫資金	昭和58.3.28	10,800,000	0	10,800,000	0	—	7.400	平成23.3.20	H10.8.28借換
平成2年度		政府資金	平成3.3.25	55,000,000	0	55,000,000	0	—	6.600	令和3.3.25	H23.3.25繰上償還
平成3年度		〃	平成4.3.25	54,000,000	0	54,000,000	0	—	5.500	令和4.3.25	H25.3.25繰上償還

種	類	発行年月日	発行総額 (円)	償 還 高		未償還残高 (円)	発行 価格 (円)	年 利 率 (%)	償 還 終 期	備 考	
				当年度償還高 (円)	償還高累計 (円)						
平成10年度	分 元 建 金 設	公庫資金	平成10. 8. 28	9,000,000	0	9,000,000	0	—	1.900	平成23. 3. 20	公営企業借換債
〃		〃	平成10. 8. 28	8,100,000	0	8,100,000	0	—	1.900	平成24. 3. 20	公営企業借換債
小		計	—	220,100,000	0	220,100,000	0	—	—	—	
昭和57年度	整 周 黒 備 辺 総	千葉県振興資金	昭和58. 3. 31	42,000,000	0	42,000,000	0	—	5.000	平成 9. 3. 31	
昭和58年度		〃	昭和59. 3. 31	66,000,000	0	66,000,000	0	—	5.000	平成10. 3. 31	
小		計	—	108,000,000	0	108,000,000	0	—	—	—	
合		計	—	12,633,900,000	110,593,268	10,068,683,074	2,565,216,926	—	—	—	
昭和56年度	転 営 資 業 金 運	千葉県振興資金	昭和57. 3. 31	175,000,000	0	175,000,000	0	—	5.000	平成 8. 3. 31	
昭和57年度		公庫資金	昭和58. 3. 28	200,000,000	0	200,000,000	0	—	7.400	平成23. 3. 20	H10. 8. 28借換
平成10年度		〃	平成10. 8. 28	150,500,000	0	150,500,000	0	—	1.900	平成24. 3. 20	公営企業借換債
合		計	—	525,500,000	0	525,500,000	0	—	—	—	
総 合		計	—	13,159,400,000	110,593,268	10,594,183,074	2,565,216,926	—	—	—	

※ 令和4年度起債のうち261,000,000円は起債前貸による借入のため、償還期限は普通地方長期資金等に借換える日とする。

## (2) 利率及び借入先別企業債現在高

利率	財政融資資金	地方公共団体金融機構	計
～1.0%未満	906,763,852	0	906,763,852
1.0%以上～2.0%未満	887,690,114	4,974,475	892,664,589
2.0%以上～3.0%未満	745,543,129	15,951,489	761,494,618
3.0%以上～4.0%未満	3,031,534	362,253	3,393,787
4.0%以上～5.0%未満	900,080	0	900,080
5.0%以上～6.0%未満	0	0	0
6.0%以上～7.0%未満	0	0	0
7.0%以上～8.0%未満	0	0	0
8.0%以上～	0	0	0
計	2,543,928,709	21,288,217	2,565,216,926

## 7 構成団体からの繰入金受入状況

### (1) 他会計補助金

#### ア 企業債利息分（繰出基準）

単位：円

		累計額	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
銚子市		621,874,000	76,000	0	0	0	0	621,950,000
旭	旭	404,353,000	58,000	0	0	0	0	404,411,000
	海上	128,515,000	16,000	0	0	0	0	128,531,000
	飯岡	153,993,000	15,000	0	0	0	0	154,008,000
市	千潟	142,322,000	12,000	0	0	0	0	142,334,000
	計	829,183,000	101,000	0	0	0	0	829,284,000
東庄町		262,114,000	32,000	0	0	0	0	262,146,000
計		1,713,171,000	209,000	0	0	0	0	1,713,380,000

#### イ 災害復旧事業分（繰出基準）

単位：円

		累計額	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
銚子市		2,800,000	0	0	0	0	0	2,800,000
旭	旭	2,187,000	0	0	0	0	0	2,187,000
	海上	590,000	0	0	0	0	0	590,000
	飯岡	583,000	0	0	0	0	0	583,000
市	千潟	440,000	0	0	0	0	0	440,000
	計	3,800,000	0	0	0	0	0	3,800,000
東庄町		1,100,000	0	0	0	0	0	1,100,000
計		7,700,000	0	0	0	0	0	7,700,000

### (2) 出資金

#### ア 出資債分（繰出基準）

単位：円

		累計額	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
銚子市		679,300,000	0	0	0	0	0	679,300,000
旭	旭	436,000,000	0	0	0	0	0	436,000,000
	海上	144,000,000	0	0	0	0	0	144,000,000
	飯岡	171,100,000	0	0	0	0	0	171,100,000
市	千潟	160,900,000	0	0	0	0	0	160,900,000
	計	912,000,000	0	0	0	0	0	912,000,000
東庄町		287,200,000	0	0	0	0	0	287,200,000
計		1,878,500,000	0	0	0	0	0	1,878,500,000

イ 企業債償還金及び割賦負担金分（繰出基準）

単位：円

	累計額	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
銚子市	1,131,504,000	2,076,000	0	0	0	0	1,133,580,000
旭市	旭	765,319,000	1,593,000	0	0	0	766,912,000
	海上	233,977,000	430,000	0	0	0	234,407,000
	飯岡	269,285,000	425,000	0	0	0	269,710,000
	干潟	240,107,000	320,000	0	0	0	240,427,000
	計	1,508,688,000	2,768,000	0	0	0	1,511,456,000
東庄町	476,918,000	875,000	0	0	0	477,793,000	
計	3,117,110,000	5,719,000	0	0	0	3,122,829,000	

ウ 建設工事及び企業債償還金分（繰出基準以外）

単位：円

	累計額	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
銚子市	294,998,053	0	0	0	0	0	294,998,053
旭市	旭	189,535,313	0	0	0	0	189,535,313
	海上	85,233,236	0	0	0	0	85,233,236
	飯岡	74,692,035	0	0	0	0	74,692,035
	干潟	80,729,524	0	0	0	0	80,729,524
	計	430,190,108	0	0	0	0	430,190,108
東庄町	137,216,262	0	0	0	0	137,216,262	
計	862,404,423	0	0	0	0	862,404,423	

(3) 繰入金計

単位：円

	累計額	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
銚子市	2,730,476,053	2,152,000	0	0	0	0	2,732,628,053
旭市	旭	1,797,394,313	1,651,000	0	0	0	1,799,045,313
	海上	592,315,236	446,000	0	0	0	592,761,236
	飯岡	669,653,035	440,000	0	0	0	670,093,035
	干潟	624,498,524	332,000	0	0	0	624,830,524
	計	3,683,861,108	2,869,000	0	0	0	3,686,730,108
東庄町	1,164,548,262	907,000	0	0	0	1,165,455,262	
計	7,578,885,423	5,928,000	0	0	0	7,584,813,423	

## 8 給水料金

### (1) 現行料金制度

#### ア 料金設定方式

原価の算定は損益ベースで行い、料金算定期間中の総費用を固定費と変動費に区分し、固定費は基本料金で、変動費は使用料金で回収する。

#### イ 責任水量制

構成団体の要望水量に応じた設備投資を行ったことから、固定費の回収を一日最大給水量比で行うこととした。

現行の給水料金は、一日最大給水量の85%を基本水量とした基本料金と、実際の使用水量に係る使用料金とで構成されている。

#### ウ 現行給水料金

現行の給水料金は、平成9年3月議会定例会で議決され、平成9年4月1日から適用されている。

また、消費税の転嫁については、消費税法の施行及びその後の改正に併せた上乗せを行っている。

### (2) 料金の推移

#### ア 出資割合と持分量

団体名	持分量 <sub>(m<sup>3</sup>)</sub>	出資割合 <sub>(%)</sub>	
銚子市	23,412	36.3	
旭市	旭	15,030	23.3
	海上	4,858	7.5
	飯岡	5,890	9.1
	千潟	5,500	8.5
	計	31,278	48.4
東庄町	9,906	15.3	
合計	64,596	100.0	

※ 持分量は、認可時の計画一日最大給水量

## イ 基本水量割合の推移

年度	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H元	H2
割合 (%)	20.0	30.0	40.0	50.0	60.0	60.0 (70.0)	65.0 (80.0)	70.0 (90.0)	75.0	80.0
水量 (m <sup>3</sup> )	12,918	19,379	25,838	32,298	38,758	38,758 (45,217)	41,989 (51,677)	45,217 (58,136)	48,449	51,677

年度	H3	H4	H5	H6～H30	R元～R4
割合 (%)	65.0 (85.0)	73.0 (90.0)	78.0 (95.0)	85.0	76.0
水量 (m <sup>3</sup> )	41,989 (54,907)	47,155 (58,136)	50,384 (61,367)	54,907	49,093

※ ( )内は年度当初

昭和61年度から昭和63年度については、構成団体の財政事情を考慮して変更した。

平成3年度から平成5年度については、現行料金算定には入っていなかった自治省財政局長通達に基づく繰り出し(元利償還ベース及び割賦負担金ベース)を受けたため変更した。

## ウ 料金体系等について

項目	給水開始時料金 (昭和56年度～昭和63年度)	2次改定料金 (平成元年度～平成8年度)	3次改定料金 (平成9年度～現在)
料金体系	二部料金制 (基本料金及び使用料金)	二部料金制 (基本料金及び使用料金)	二部料金制 (基本料金及び使用料金)
料金単価	基本料金：48円/m <sup>3</sup> 使用料金：80円/m <sup>3</sup> ※ 使用料金は逓減制で、基本水量を超えると60円/m <sup>3</sup>	基本料金：52円/m <sup>3</sup> 使用料金：48円/m <sup>3</sup> ※ 使用料金逓減制廃止 消費税外税方式	基本料金：55円/m <sup>3</sup> 使用料金：44円/m <sup>3</sup> ※ 消費税外税方式
料金算定期間	基本料金：昭和56年度 ～平成2年度(10年間) 使用料金：昭和56年度 ～昭和58年度(3年間)	平成元年度～平成5年度 (5年間)	平成9年度～平成11年度 (3年間)
料金算定方式	資金ベース	損益ベース	損益ベース
料金原価 の分解	(基本料金) 人件費＋支払利息	(基本料金) 人件費＋修繕費＋委託料＋ その他の費用＋減価償却費 (80%)＋支払利息	(基本料金) 人件費＋修繕費＋委託料＋その 他の費用＋減価償却費(80%)＋支払 利息
	(使用料金) 動力費＋薬品費＋受水費＋ 修繕費＋委託料＋その他の費用 ※ 減価償却費は料金算定対象外とした。	(使用料金) 動力費＋薬品費＋受水費＋ 減価償却費(20%) ※ 累積欠損金は料金算定対象外とした。	(使用料金) 動力費＋薬品費＋受水費＋ 減価償却費(20%)